



Cisco Enterprise Management 3.X : Prime Infra. 3.x 発注およびライセンス ガイド (スマート ライセンスの最新 情報を含む)


ask-prime-infrastructure@cisco.com

2019 年 6 月


この発注ガイドの使用方法

- 『Cisco Prime™ Infrastructure 3.x/Management 3.x 発注ガイド』では、主な**使用例とお客様のケースバイケースの状況**にあわせた購入方法を扱っています。
- **ハイパーリンク**を利用すると、3～4回のクリックで必要な情報をすばやく取得できます。
- 各使用例には、主な**発注手順**と関連する**部品表**を記載しています。
- 以前のバージョンの Cisco® Prime Infrastructure からアップグレードし、**履歴データをバージョン 3.x に移行する必要がある**各使用例には、実行すべき**アップグレードパスの各段階**を示しています。
- **履歴データを Cisco Prime Infrastructure 3.x に移行する必要がないお客様は**、新規インストールを行い、以前のバージョンから MAP、デバイス インベントリ、およびライセンスをエクスポートして Prime Infrastructure 3.x にインポートできます。**中間のステップはスキップ**できます。
- 製品番号の全一覧（新製品の SKU とアップグレード SKU）は、付録を参照してください。
- 新バージョン（Prime Infrastructure 3.x）の新規インストールや旧バージョンからのアップグレードに関する情報へのリンクを脚注および付録にて掲載しています。
- インストール/アップグレードの手順に関する情報にアクセスするには、[ここをクリック](#)してください。

Cisco Prime Infrastructure 発注ガイド

- Cisco Prime™ Infrastructure 3.x (PI 3.x) ライセンスの新機能
- Prime Infrastructure 3.x の従来のライセンスの発注方法 (新規および既存のお客様)
- Prime Infrastructure 3.x スマートライセンスの発注 (PI 3.1 以上) 
- PI 2.2 から PI 3.x へのアップグレード

- レガシー製品 (NCS、PI 1.x、PI 2.x) から PI 3.x へのアップグレード
- レガシー製品 (WCS、LMS) から PI 2.2、PI 3.x への移行
- Cisco® Prime Infrastructure 物理アプライアンス Generation 2 から Generation 3 へのアップグレード
- 付録 (A ~ L)

- A. [Prime Infrastructure のスケールとサイジングのガイドライン](#)
- B. [Prime Infrastructure 3.x ライセンスの概要](#)
- C. [製品およびサービスの製品番号の完全なリスト](#)
- D. [アップグレードおよび移行の製品番号の完全なリスト](#)
- E. [カテゴリ固有のライセンスの代用としての管理トークンの使用](#)
- F. [サポート終了と販売終了のお知らせ](#)
- G. [ライセンス インターフェイスの使用](#) (LIC ファイルの保存を含む)
- H. [Prime Infrastructure 評価版ライセンスの入手方法](#)
- I. [発注およびライセンスに関するお問い合わせ先](#)
- J. [リソース \(ガイド：アップグレード、インストール\)](#)
- K. [ライセンス適用のガイドラインと資格](#)
- L. [スマートライセンスの最新情報](#) 

Cisco Prime Infrastructure 3.x ライセンスの概要



Cisco Prime Infrastructure 3.x ライセンスの変更 (1/2) 従来のライセンス

Cisco Prime Infrastructure (PI) を発注する前に

- Cisco Prime™ Infrastructure 3.x (PI 3.x) は 1 つの Cisco Enterprise Management 3.x ライセンスで提供されるようになりました。
- PI 3.x ライフサイクルおよびアシュアランス ライセンスは 1 つの管理ライセンスに統合されました。
 - これらのライセンスは、デバイス単位で提供され (PI 1.x、2.x と同様)、ノード ロック ライセンスではありません。
 - これらはデバイス 1 台単位で増やすことができます (25、50 単位といった PAK ではありません)。
 - PI 3.x ライセンスは、(Cisco ONE™ ソフトウェアと同様) ネットワーク デバイスのカテゴリ/サブカテゴリにリンクされるようになりました (例: L-MGMT3x-LFAS-AP、L-MGMT3x-LFAS-3K など)。
- Prime Infrastructure を初めて導入するお客様は、本書で説明されているように、Cisco Enterprise Management 3.x ライセンスをご購入いただく必要があります。
- 以前のバージョンの Prime Infrastructure (PI 2.x、1.x、NCS 1.x など) の有効なサービス契約をお持ちのお客様は、追加料金なしで PI 3.x にアップグレードすることができます。
 - 有効なサービス契約をお持ちでないお客様、またはサービス契約の期限が切れているお客様は、PI 1.x/2.x から 3.x へのアップグレード ライセンスをご購入いただき、その後、PI 1.x または 2.x インスタンスから 3.x インスタンスにアップグレードすることができます。本書でその方法を説明します。この場合は、サービス契約を付加する必要があります。
 - PI 2.x または 1.x の有効なサポート契約をお持ちのお客様は、無償で PI 3.x にアップグレードできます。
- PI 2.x から PI 3.1 へのインライン アップグレードはサポートされていません ([ここをクリック](#)してアップグレード手順のドキュメントをダウンロードしてください)。

Cisco Prime Infrastructure 3.x

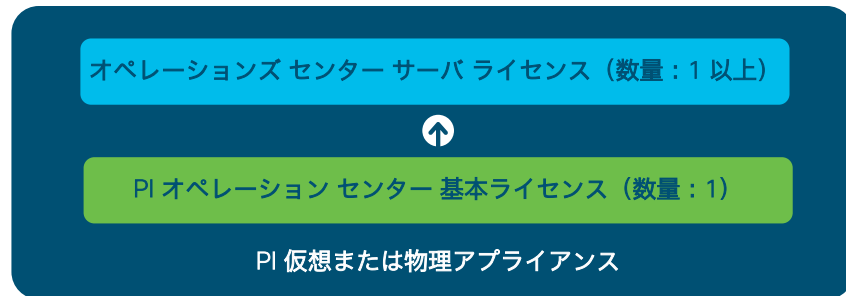
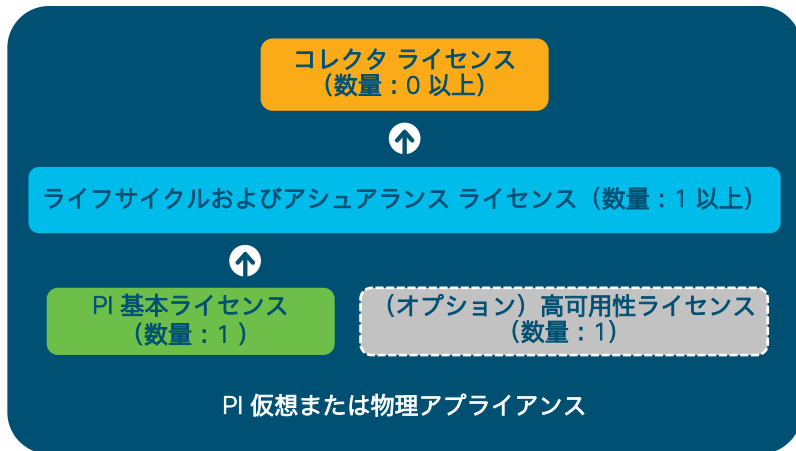
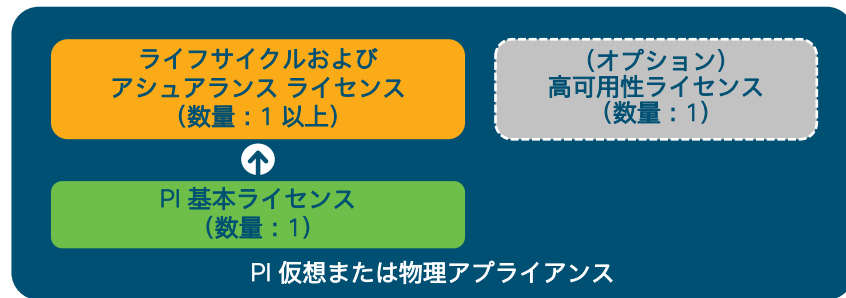
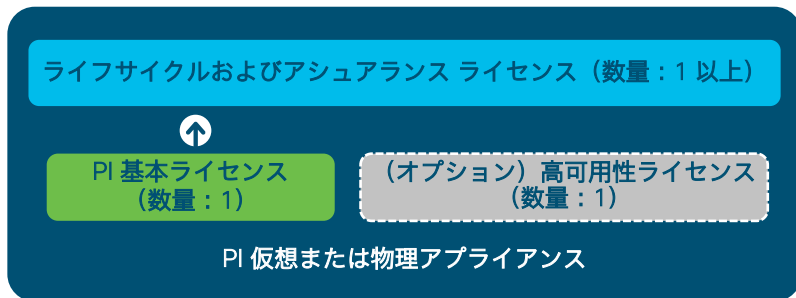
ライセンスの変更/スマート ライセンスのサポート



- - PI 3.1 リリースから、Prime Infrastructure ライセンスはスマート ライセンスを使用して購入できます。
- - スマート ライセンスの最新情報については、付録 M を参照してください。
- - Cisco Prime Infrastructure 3.1 以降は、スマート ライセンスの使用をサポートしています。Prime Infrastructure の単一のインスタンスは、従来のライセンス モードまたはスマート ライセンス モードのいずれかで実行できますが、両方では実行できません。
 - Prime Infrastructure の複数のインスタンスを実行しているお客様は、これらの各サーバを一度に、または段階的に移行できます。
 - スマート ライセンス モードで Prime Infrastructure の複数のインスタンスを実行しているお客様は、これらのサーバ間で「ライセンス プーリング」機能を使用できます。
 - スマート ライセンスの詳細については、[こちらをクリック](#)してください

ライセンス モデルの概要

Cisco Prime Infrastructure 3.x



注:

- Prime™ Infrastructure 管理ノード (物理アプライアンスまたは仮想アプライアンス) あたりに必要な基本ライセンスの数は 1 つだけです
- コレクタ ライセンスは、PI ノードの 1 秒あたりのフロー数を 20,000 から 80,000 に増強します
- デバイス単位のライセンスは、デバイスが 1 台単位で増やすことができます

Cisco Prime Infrastructure 従来/クラシック ライセンスの 発注方法

(容量の追加を希望する新規および
既存のお客様)



Cisco Prime Infrastructure 3.x の発注 (従来のライセンス)

ここをクリック



Cisco Prime®
Infrastructure
を初めて購入される
お客様

ここをクリック



既存の PI サーバに
新機能や容量を
追加されるお客様

- [容量の追加 -
ライフサイクルおよび
アシュアランス](#)
- [新機能 -
Cisco® Prime Infrastructure
オペレーション センター](#)

ここをクリック



NCS 1.x、PI 1.x、
2.x から
アップグレードされる
お客様

ここをクリック



Prime
Infrastructure オペ
レーション
センターを
購入されるお客様



Prime infrastructure を初めて購入する場合 (1/5)

(従来のライセンス)

Cisco Prime Infrastructure (PI) を発注する前に

- 1 『Cisco Prime™ Infrastructure 3.x クイック スタート ガイド』をダウンロードして確認します（ドキュメントをダウンロードするには、[ここをクリック](#)）。
- 2 PI サーバを物理アプライアンスに導入するか、仮想アプライアンスに導入するかを決定します。
お客様は、物理アプライアンスへの導入を仮想アプライアンスへの導入に移行することも、その逆に移行することも可能です。
仮想アプライアンスで動作する Prime Infrastructure ライセンスはすべて物理アプライアンスで動作します。その逆も同様です。
- 3 仮想アプライアンス ソフトウェアをダウンロード*する場合は、[ここをクリック](#)してソフトウェアをダウンロードし、目的のバージョンを選択します（例：3.1）。
物理アプライアンスは、Prime Infra ソフトウェアがプリインストールされて出荷されます。
- 4 Cisco® Prime Infrastructure の[スケールおよびサイジング ガイドライン](#)を確認します（ドキュメントをダウンロードするには、[ここをクリック](#)）。
PI で管理することになるネットワーク デバイスと Cisco UCS® サーバのインベントリ概数を取得します。
 - スイッチ、ルータ、ワイヤレス アクセス ポイントの数
 - Cisco UCS サーバ
- 5 Cisco Prime Infrastructure の導入にあたり、他の要件を確認します（ネットワークをセグメント化し、それぞれのセグメントを管理する複数の PI インスタンスを導入する必要があるか、高可用性（HA）構成で PI を導入するかなど）。
- 6 上記のガイドラインと独自の要件に基づいて PI サーバ インスタンスの数を決定します。各サーバ インスタンスで同じ数のデバイスを管理するのではない限り、サーバごとに個別の部品表（BOM）を作成する必要があります（後述）。
- 7 PI サーバ インスタンスが管理するネットワーク デバイスの数に基づいて、各 PI サーバに適切な Management 3.x（ライフサイクルおよびアシュアランス）の製品番号と数量を選択します。

Prime Infrastructure を初めて購入する場合 (2/5)

(従来のライセンス)

使用例 : Cisco Prime™ Infrastructure を購入して、500 (AP)、60 (2K)、20 (3K)、ISR1K (10)、ISR4K (2) のネットワークを管理し、高可用性構成、仮想アプライアンスでの PI 導入を希望するお客様

必須

1. トップレベル製品番号 : R-MGMT3X-N-K9 (数量 = 1)
2. 基本ライセンス製品番号 : L-MGMT3X-PI-BASE を選択 (数量 = 1)
3. ソフトウェア* 製品番号 : R-PI35-SW-K9 を選択 (数量 = 1)
4. 高可用性**製品番号 : L-MGMT3X-HA を選択 (数量 = 1)
5. MGMT (LF と AS) ライセンス製品番号 : L-MGMT3X-<DEV>-K9 を選択 (数量 = n) (<DEV> = デバイス タイプおよびサブタイプ (AP、2K、3K など) n = 50/100/500/1000 .. 15,000)。数量はネットワーク デバイスの数によって異なります

オプション

1. 追加サポートの注文 (新規のご注文ごとに 1 年の必須サービス契約が付属しています)

*ライフサイクルとアシュアランス ライセンス
(数量 : 1 以上)



PI 基本ライセンス
(数量 : 1)

(オプション)
高可用性ライセンス
(数量 : 0 または 1)

PI 仮想または物理アプライアンス

BoM 例 1 ([ここをクリック](#))、SKU の完全なリスト ([ここをクリック](#))

*ソフトウェアのアップグレードとインストールの手順 ([ここをクリック](#))、Prime Infra ソフトウェアと CCO ID/パスワードへのアクセスとダウンロード ([ここをクリック](#))

**高可用性構成で Prime Infra.を展開している場合のみ必要です。HA ライセンスは HA ペアごとに必要です。

Prime Infrastructure を初めて購入する場合 (3/5)

(従来のライセンス)

BOM 例 1 : Cisco Prime™ Infrastructure を購入して、500 (AP)、60 (2K)、20 (3K)、ISR1K (10)、ISR4K (2) のあるネットワークを管理し、高可用性構成、仮想アプライアンスでの PI 導入を希望するお客様 (サービスの製品番号は製品注文時に表示されます)

製品番号	説明	数量	サービスの製品番号	説明	数量
トップレベル製品番号					
R-MGMT3X-N-K9	Cisco® Ent MGMT : PI 3.x と APIC EM Fnd アプリケーションのライセンス	1	該当なし		1
基本ライセンス					
L-MGMT3X-PI-BASE	Cisco Ent MGMT : PI 3.xx プラットフォーム 基本ライセンス	1			1
Prime Infrastructure 3.x ソフトウェア オプション					
R-PI31-SW-K9	Cisco Prime™ Infrastructure 3.x ソフトウェア	1			1
Prime™ Infrastructure 3.x 高可用性ライセンス (RTU) **					
L-MGMT3X-HA	Cisco Ent MGMT : PI 3.x、APIC-EM (該当する場合)、高可用性ライセンス	1			1
ライフサイクルとアシュアランス ライセンス オプション (アクセス ポイント管理)					
L-MGMT3X-AP-K9*	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 AP	500			500
ライフサイクルとアシュアランス ライセンス オプション (Catalyst *スイッチ管理)					
L-MGMT3X-2K-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 Catalyst 2K	60			60
L-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 Catalyst 3K	20			20
ライフサイクルとアシュアランスのライセンス オプション (ルータ管理)					
L-MGMT3X-ISR1-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 ISR1K	10			10
L-MGMT3X-ISR4-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 ISR4K	2			2

* 2,500 台以上のデバイスを対象とした AP (アクセス ポイント) 管理ライセンスを購入するお客様は、L-MGMT3X-AP-HV-K9 (大容量ライセンス) を使用できます。これらのライセンスは、AP 管理目的でのみ使用可能です。

** セカンダリ サーバについてはデバイス管理ライセンスを重複して購入する必要は**ありません**。
高可用性の導入では、プライマリとセカンダリのアプライアンスが同じである必要があります (PHY/PHY、VM/VM、Gen 3/Gen 3、PI ver x/ver x)
サービスの製品番号と説明のセルは、選択するサービス SKU の種類とサービス期間によって内容が異なるため、空白のままになります。

Cisco Prime Infrastructure 物理アプライアンスの発注



Prime Infrastructure を初めて購入する場合 (4/5)

物理アプライアンスへの導入の選択時

使用例： Cisco Prime™ Infrastructure を購入して物理アプライアンスに導入したいお客様* (サービスの製品番号は製品注文時に表示されます)

必須*

1. **トップレベル製品番号：** PI-UCSM5-APL-K9 ** (数量 = N)

(N = 導入する予定の PI サーバ インスタンスの数)

高可用性構成での PI の導入を希望されている場合は、インスタンスごとに 1 組のアプライアンスをご注文ください。

2. **アプライアンス ソフトウェア製品番号：** PI-UCS-APL-IMG-3.x を選択 (3.x= 3.5、3.6 など、数量 = 1)

この選択ができない場合は、[cisco.com](https://www.cisco.com) ダウンロード サイトにアクセスしてイメージをダウンロードし、説明に従ってこのイメージをアプライアンスにインストールしてください。

BoM 例 2 ([ここをクリック](#))、SKU の完全なリスト ([ここをクリック](#))

Gen 3 物理アプライアンスでは、すべての PI 3.x ソフトウェア リリースがサポートされているわけではありません。

Gen 3 物理アプライアンスにアップグレードして最新バージョンの Prime Infrastructure を実行することを、すべてのお客様に強くお勧めします。

** Gen 3 アプライアンスと SSD を購入するオプションも、CCW で提供されています。

Gen 2 から Gen 3 物理アプライアンスへのアップグレードの詳細については、[ここをクリックしてください。](#)

Prime Infrastructure を初めて購入する場合 (5/5)

物理アプライアンスへの導入の選択時

BOM 例 2 : Cisco Prime™ Infrastructure を購入して物理アプライアンスに導入したいお客様
 (サービスの製品番号は製品注文時に表示されます)

製品番号	説明	数量	サービスの製品番号	説明	数量
トップレベル製品番号 : 物理アプライアンス (Gen 3)					
PI-UCSM5-APL-K9	Prime Infrastructure UCS® ハードウェア アプライアンス (Gen 3)	1	CON-SNT- PIUCSM5A	SMARTnet® 8X5XNBD Cisco® Prime UCS ハードウェア	1
Prime Infrastructure 3.x Generation 3 アプライアンス ソフトウェアのオプション					
PI-UCS-APL-IMG-3.x*	Cisco Prime Infrastructure 3.x UCS アプライアンス ソフトウェア ISO	1			1

* 3.x = 3.5、3.6 など。必要なバージョンを選択してください

** Prime Infrastructure を高可用性構成で導入するには、2 台のサーバと、HA ペアごとに高可用性ライセンスを購入します。
 セカンダリ サーバについてはデバイス管理ライセンスを重複して購入する必要はありません。

高可用性の導入では、プライマリとセカンダリのアプライアンスが同じである必要があります (PHY/PHY、VM/VM、Gen 3/Gen 3、PI ver x/ver x)
 サービスの製品番号と説明のセルは、選択するサービス SKU の種類とサービス期間によって内容が異なるため、空白のままになります。

既存の PI 3.x サーバへの容量の追加 (1/2)

(従来のライセンス) ライフサイクルおよびアシュアランス

使用例: ネットワークの容量を追加し、それに対応する Cisco Prime™ Infrastructure ライセンスを購入して、追加デバイス（アクセス ポイント、Cisco Catalyst® スイッチ、ルータ）を管理したいお客様（サービスの製品番号は製品注文時に表示されます）

必須

1. トップレベル製品番号 : R-MGMT3X-N-K9 (数量 = 1)
2. MGMT (LF と AS) ライセンス製品番号 : L-MGMT3X-<DEV>-K9 を選択 (数量 = n) (<DEV> = デバイス タイプおよびサブタイプ (AP*, 2K, 3K など))

n = 50/100/500/1000 .. 15,000)。

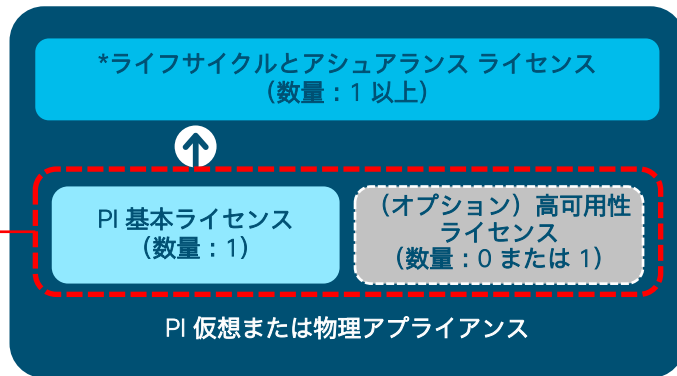
数量はネットワーク デバイスの数によって異なります

数量はネットワーク デバイス（アクセス ポイント、スイッチ、ルータ）の数によって異なります

オプション

1. 追加サービスの注文 (1 年間の必須サービス契約は付属しています)

**基本ライセンスと高可用性
ライセンスの再購入は不要**



BoM 例 3 ([ここをクリック](#))、SKU の完全なリスト ([ここをクリック](#))

* 2,500 台以上のデバイスを対象としたアクセス ポイント管理ライセンスを購入するお客様は、L-MGMG3X-AP-HV-K9 (大容量ライセンス) を使用できます。これらのライセンスは、AP 管理目的でのみ使用できます。

サービスの製品番号と説明のセルは、選択するサービス SKU の種類とサービス期間によって内容が異なるため、空白のままになります。

既存の PI 3.x サーバへの容量の追加 (2/2)

(従来のライセンス) ライフサイクルおよびアシュアランス

BOM 例 3 : ネットワーク容量を追加し、それに対応する Cisco Prime™ Infrastructure ライセンスを購入して追加デバイス (アクセス ポイント、Cisco Catalyst® スイッチ、ルータ) を管理したいお客様 (サービスの製品番号は製品注文時に表示されます)

製品番号	説明	数量	サービスの製品番号	説明	数量
トップレベル製品番号					
R-MGMT3X-N-K9	Cisco® Ent MGMT : PI 3.x と APIC EM Fnd アプリケーションのライセンス	1	該当なし		1
製品番号					
ライフサイクルとアシュアランス ライセンス オプション (アクセス ポイント管理)					
L-MGMT3X-AP-K9*	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 AP	100			100
ライフサイクルとアシュアランス ライセンス オプション (Catalyst スイッチ管理)					
L-MGMT3X-2K-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 Catalyst® 2K	20			20
L-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 Catalyst 3K	10			10
ライフサイクルとアシュアランス ライセンス オプション (ルータ管理)					
L-MGMT3X-ISR1-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 ISR1K	10			10
L-MGMT3X-ISR4-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 ISR4K	2			2
ライフサイクルとアシュアランス ライセンス オプション (Cisco Catalyst スイッチ管理)					
L-MGMT3X-92XX-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Cisco Catalyst 9200 スイッチ	2			2
L-MGMT3X-95XX-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Cisco Catalyst 9500 スイッチ	4			4

* 2,500 台以上のデバイスを対象としたアクセス ポイント管理ライセンスを購入するお客様は、L-MGMG3X-AP-HV-K9 (大容量ライセンス) を使用できます。これらのライセンスは、AP 管理目的でのみ使用できます。
サービスの製品番号と説明のセルは、選択するサービス SKU の種類とサービス期間によって内容が異なるため、空白のままになります。

Cisco Prime Infrastructure オペレーション センターの購入



Cisco Prime Infrastructure 3.x オペレーションセンターの購入* (1/2)

BOM 例 7 : Cisco Prime™ Infrastructure のインスタンスを複数 (2.1、2.2、3.x) 導入済みで、Cisco® Prime Infrastructure オペレーションセンターを導入してこれらの PI インスタンスを集中的に管理したいお客様。(サービスの製品番号は製品注文時に表示されます)

必須

1. トップレベル製品番号 : R-MGMT3X-N-K9 (数量 = 1)
2. ソフトウェア* 製品番号 : R-PI35-SW-K9 を選択 (数量 = 1)
3. オペレーションセンター基本ライセンス 製品番号 : L-MGMT3X-OPRCTR-B を選択 (数量 = 1)
4. オペレーションセンターサーバライセンス製品番号 : L-MGMT3X-OPRCTR-1 を選択 (数量 = n) (数量とタイプは PI インスタンスの数によって異なります)

オプション

1. 追加サービスの注文
(1年間の必須サービス契約は付属しています)

PI オペレーションセンター
デバイスライセンス (数量 : 1 以上)



PI オペレーションセンターの
基本ライセンス (数量 : 1)

PI 仮想または物理アプライアンス

[BoM 例 7](#)
SKU の完全なリストは
[付録 D - E](#)

ソフトウェアのアップグレードとインストールの手順 ([ここをクリック](#))、Prime Infra ソフトウェアへのアクセスとダウンロード ([ここをクリック](#))

Cisco Prime Infrastructure 3.x オペレーションセンターの購入 (2/2)

BoM の例

BOM 例 7 : Cisco Prime™ Infrastructure のインスタンスを複数 (2.1、2.2、3.x) 導入済みで、Cisco® Prime Infrastructure オペレーションセンターを導入してこれらの PI インスタンスを集中的に管理したいお客様。
(サービスの製品番号は製品注文時に表示されます)

製品番号	説明	数量	サービスの製品番号	説明	数量
トップレベル製品番号					
R-MGMT3X-N-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x と APIC EM Fnd アプリケーションのライセンス	1	該当なし		1
仮想アプライアンスでのオペレーションセンターの導入					
R-PI3X-SW-K9	Prime Infrastructure 3.x ソフトウェア	1			1
基本ライセンス					
L-MGMT3X-OPRCTR-B	Cisco Ent MGMT : PI 3.x オペレーションセンター基本ライセンス	1			1
オペレーションセンター サーバライセンス オプション					
L-MGMT3X-OPRCTR-1	Cisco Ent MGMT : PI 3.x オペレーションセンター、1 サーバライセンス	1 ~ 10			1 ~ 10

製品番号	説明	数量	サービスの製品番号	説明	数量
トップレベル製品番号 : 物理アプライアンス (Gen 3)					
PI-UCSM5-APL-K9	Prime Infrastructure UCS® ハードウェア アプライアンス (Gen 3)	1	CON-SNT-PIUCSM5A	SMARTnet® 8X5XNBD Cisco Prime UCS HW	1
Prime Infrastructure 3.x Generation 2 アプライアンス ソフトウェアのオプション					
PI-UCS-APL-IMG-3.x	Cisco Prime Infrastructure 3.x UCS アプライアンス ソフトウェア ISO	1			1

サービスの製品番号と説明のセルは、選択するサービス SKU の種類とサービス期間によって内容が異なるため、空白のままになります。

Cisco Prime Infrastructure 2.2 から PI 3.x (最新リリース) へのアップグレード



従来製品から PI 3.x へのアップグレード (概要)

製品	バージョン	サポート契約	はじめに PI 2.2 にアップグレード
LMS	3.x 以前	有効	SWSS on UPG SKU 付きの UPG SKU を購入
		なし/期限切れ	SWSS on UPG SKU 付きの UPG SKU を購入
	4.0 および 4.1	有効	PUT でアップグレード、SWSS on UPG SKU を購入
		なし/期限切れ	SWSS on UPG SKU 付きの UPG SKU を購入
	4.2	有効	「LMS から PI 2.x にアップグレード」を参照 (ここをクリック) 、その後 PI 3.x にアップグレード
		なし/期限切れ	「LMS から PI 2.x にアップグレード」を参照 (ここをクリック) 、その後 PI 3.x にアップグレード
WCS	7.0 以前	有効	PUT でアップグレード、SWSS on UPG SKU を購入
		なし/期限切れ	「WCS から PI 2.x にアップグレード」を参照 (ここをクリック) 、その後 PI 3.x にアップグレード
NCS	1.0 および 1.1	有効	PI 3.x をダウンロードして、指示に従って PI 3.x にアップグレード
		なし/期限切れ	SWSS on UPG SKU 付きの UPG SKU を購入
PI	1.x	有効	PI 3.x をダウンロードして、指示に従って PI 3.x にアップグレード
		なし/期限切れ	SWSS on UPG SKU 付きの UPG SKU を購入
	2.x	有効	PI 3.x をダウンロードして、指示に従って PI 3.x にアップグレード
		なし/期限切れ	SWSS on UPG SKU 付きの UPG SKU を購入

**** ソフトウェアのアップグレードとインストールの手順 ([ここをクリック](#))、Prime Infra ソフトウェアへのアクセスとダウンロード ([ここをクリック](#))
 NCS 1.0、PI 1.x、および PI 2.x ライセンスはすべて、Prime™ Infrastructure 3.x で機能します。ライセンス ファイルは、システムの /opt/CSCOlumos/licenses ディレクトリにあります。

NCS WAN 1.1 : PI 1.1 のルータ管理機能は、PI 1.2 以降 PI 1.x に組み込まれたため、NCS WAN 1.1 から新しいリビジョンにアップグレードする必要はありません。
 PAM 1.x : Prime Assurance Manager からのアップグレード パスはありません。

PI 2.2.x から PI 3.x へのアップグレード (1/1)

(有効なサポート契約をお持ちのお客様)



顧客セグメント

有効なサービス契約をお持ちのお客様
追加ライセンスの購入は不要です
ライセンス PAK は不要です

PI 3.x の新規インストールが必要です。
DB リリースの変更による PI 2.x から 3.1 への
インライン アップグレードは
サポートされていません。

既存の PI 2.2.x



PI 3.x

PI 3.x の新規インストールを行う場合は、レガシー システムのライセンスをコピーし、それを PI 3.x にインストールできます (ライセンスの再ホストは不要です)。
NCS 1.0、PI 1.x、PI 2.x ライセンスはすべて PI 3.x で機能します。ライセンス ファイルは、システムの /opt/CSColumos/licenses ディレクトリにあります。

ソフトウェアのアップグレードとインストールの手順 ([ここをクリック](#))、Prime Infra ソフトウェアへのアクセスとダウンロード ([ここをクリック](#))

Cisco Prime Infrastructure 物理アプライアンス Generation 2 から Generation 3 への アップグレード







Prime Infrastructure 3.x 物理アプライアンス

物理アプライアンス Generation 2 と Generation 3 の比較

Generation 2
PI-UCS-APL-K9
 UCSC-C220-M4S
 2.30 GHz E5-2650
 v3/105 W 10C/25 MB
 キャッシュ/DDR4 2133 MHz

1 RU、デュアル電源、
ホットスワップ可能 HDD






 10 コア

 64 GB

 900 GB X

 RAID 10

CPU

メモリ

HDD

RAID


 20 コア

 64 GB

 1.2 TB X 4

 RAID 10

Generation 3
PI-UCSM5-APL-K9
 2.4 GHz、6148/150W
 DDR4 2666 MHz

1 RU、デュアル電源、
ホットスワップ可能 HDD

Gen 2 アプライアンスの
スケール

Gen 2 アプライアンスの スケール		Gen 3 アプライアンスの スケール
20,000	最大ユニファイド AP 数	20,000
3,000	最大自律 AP 数	3,000
1,000	最大 WLAN コントローラ数	1,000
13,000	有線接続の最大数 (スイッチ、ルータ)	13,000
25	最大 MSE	25
1,000	NAM	1,000
20,000	デバイスの最大数 (有線、無線の組み合わせ)	20,000

Prime Infrastructure 物理アプライアンス Generation 2 から Generation 3 へのアップグレード (1/2)

BOM 例 10 : Cisco® UCS Generation 2 物理アプライアンス (PI-UCS-APL-K9) をお持ちで、Generation 3 物理アプライアンスにアップグレードしたいお客様

必須

1. **トップレベル UPG 製品番号 : PI-UCSM5-APL-U-K9 (数量 = N)**
(N = 導入する予定の Cisco Prime® Infrastructure サーバ インスタンスの数)
高可用性 (HA) を導入する場合は、インスタンスごとに 1 組のアプライアンスをご注文ください。
2. **アプライアンス ソフトウェア製品番号 : PI-UCS-APL-IMG-3.x (数量 = 1)**
この選択ができない場合は、[cisco.com](https://www.cisco.com) ダウンロード サイトにアクセスしてイメージをダウンロードし、説明に従ってこのイメージをアプライアンスにインストールしてください。

部品表 (BOM) の例は次のスライドで説明します。

SKU の完全なリストは[付録 D - E](#)

Prime Infrastructure 物理アプライアンス Generation 2 から Generation 3 へのアップグレード (2/2)

BOM 例 10 : Cisco® UCS Generation 2 物理アプライアンス (PI-UCS-APL-K9) をお持ちで、Generation 3 物理アプライアンスにアップグレードしたいお客様

製品番号	説明	数量	サービスの製品番号	説明	数量
トップレベル製品番号 : 物理アプライアンスのアップグレード (Gen 1 から Gen2 へ)					
PI-UCSM5-APL-U-K9	Cisco Prime™ 物理アプライアンスのアップグレード (Generation 2 から Generation 3)	1	CON-SNT-PIUCSM5A	SMARTnet® 8X5XNBD Cisco Prime UCS HW	1
Prime Infrastructure 3.x Generation 2 アプライアンス ソフトウェアのオプション					
PI-UCS-APL-IMG-3.x	Cisco Prime Infrastructure 3.x UCS アプライアンス ソフトウェア ISO	1			1

Prime Infrastructure を高可用性で導入する場合は、2 つのサーバを購入する必要があります。

高可用性の導入では、プライマリとセカンダリのアプライアンスが同じである必要があります (PHY/PHY、VM/VM、Gen 3/Gen 3、PI ver x/ver x)

サービスの製品番号と説明のセルは、選択するサービス SKU の種類とサービス期間によって内容が異なるため、空白のままになります。

付録 A

Cisco Prime Infrastructure 3.x | スケーリングとサイジングのガイドライン

スケーリングと サイジングの ガイドライン

Cisco Prime Infrastructure のサイジングとスケールのガイドラインについては、各バージョンのクイック スタート ガイドに従うことをお勧めします

Prime Infrastructure クイック スタート ガイド ドキュメントをダウンロードするには、[ここをクリックしてください](#)



付録 B

Cisco Prime Infrastructure 3.x | ライセンスの概要

Cisco Prime Infrastructure 3.x

ライセンスの概要



Cisco Prime™ Infrastructure は、シスコ® のルータ、スイッチ、ワイヤレス デバイスのライフサイクルを総合管理し、エンドユーザ エクスペリエンスとアプリケーション パフォーマンスを高度に可視化できる単一の統合ソリューションです。



付録 C

Prime Infrastructure 3.x の完全なリスト

| 製品およびサービスの製品番号

新しいお客様への導入

(新規開拓での導入)



顧客セグメント

Cisco Prime™ Infrastructure を初めて購入されるお客様

新しいお客様への導入
(新規開拓での導入)



PI 3.x*

* ソフトウェアのアップグレードとインストールの手順 ([ここをクリック](#))
Prime Infra ソフトウェアへのアクセスとダウンロード ([ここをクリック](#))

Cisco Prime Infrastructure 3.x

トップレベル製品番号 (1/2)

製品番号	説明	サービスの製品番号
トップレベル製品番号		
R-MGMT3X-N-K9	Cisco® Ent MGMT : PI 3.x のライセンス	該当なし

製品番号	説明	サービスの製品番号
トップレベル製品番号 : Cisco PI 2.x をご利用の既存のお客様用のアップグレード製品番号		
R-P-MGMT3X-U-K9	Cisco Prime™ Infra 1.x/2.x から Cisco Ent MGMT 3.x へのアップグレード	該当なし

スマート ライセンス

製品番号	説明	サービスの製品番号
トップレベル製品番号		
S-MGMT3X-N-K9	Cisco® Ent MGMT : PI 3.x のライセンス	該当なし

Cisco Prime Infrastructure 3.x

トップレベル製品番号 (2/2)

製品番号	説明	サービスの製品番号	説明
トップレベル製品番号：物理アプライアンス (Gen 3)			
PI-UCSM5-APL-K9	Prime Infrastructure UCS® ハードウェアアプライアンス (Gen 3)	CON-SNT-PIUCSM5A	SMARTnet® 8X5XNBD Cisco® Prime UCS HW
トップレベル製品番号：物理アプライアンスのアップグレード (Gen 1 から Gen2)			
PI-UCSM5-APL-U-K9	Cisco Prime™ 物理アプライアンスのアップグレード (Generation 2 から Generation 3)	CON-SNT-PIUCSM5A	SMARTnet 8X5XNBD Cisco Prime UCS HW



Cisco Prime Infrastructure 3.x

基本ライセンスの製品番号 (1/1)

製品番号	説明	サービスの製品番号	説明
基本ライセンス			
L-MGMT3X-PI-BASE	Cisco® Ent MGMT : PI 3.xx プラットフォーム 基本ライセンス		

スマート ライセンス



製品番号	説明	サービスの製品番号
基本ライセンス		
S-MGMT3X-PI-BASE	Cisco® Ent MGMT : PI 3.xx プラットフォーム基本ライセンス	

Cisco Prime Infrastructure 3.x

高可用性製品番号 (1/1)

製品番号	説明	サービスの製品番号	説明
Prime™ Infrastructure 3.x 高可用性ライセンス (RTU)			
L-MGMT3X-HA	Cisco® Prime Infrastructure 3.x - 高可用性 RTU		

スマート ライセンス



製品番号	説明	サービスの製品番号	サービスの製品番号
Prime™ Infrastructure 3.x 高可用性ライセンス (RTU)			
S-MGMT3X-HA	Cisco® Prime Infrastructure 3.x - 高可用性 RTU		

** Prime Infrastructure を高可用性で導入する場合は、2つのサーバと1つの高可用性ライセンスを購入する必要があります。

セカンダリサーバについてはデバイス管理ライセンスを重複して購入する必要はありません。

高可用性の導入では、プライマリとセカンダリのアプライアンスが同じである必要があります (PHY/PHY、VM/VM、Gen 3/Gen 3、PI ver x/ver x)

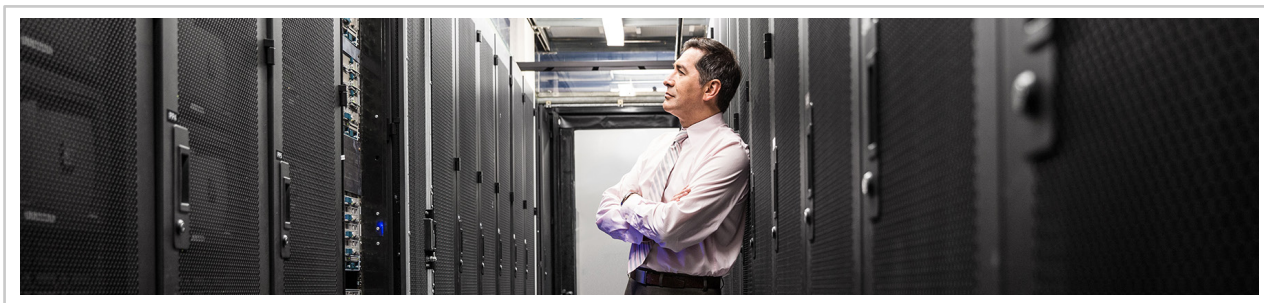
(サービスの製品番号は製品注文時に表示されます)

Cisco Prime Infrastructure 3.x

ソフトウェア製品番号 (1/1)

製品番号	説明	サービスの製品番号	説明
Prime™ Infrastructure 3.x ソフトウェア オプション			
R-PI3X-SW-K9	Cisco® Prime Infrastructure 3.x ソフトウェア		

製品番号	説明	サービスの製品番号	説明
Prime Infrastructure 3.x Generation 2 アプライアンス ソフトウェア オプション			
PI-UCS-APL-IMG-3.x	Cisco Prime Infrastructure 3.x UCS® アプライアンス ソフトウェア ISO	該当なし	該当なし



Cisco Prime Infrastructure 3.x

コレクタ ライセンス オプション

製品番号 (1/1)

コレクタ ライセンス オプション

L-MGMT3X-N-CL

Cisco® Ent MGMT : PI 3.x コレクタ ライセンス、1 サーバ

スマート ライセンス



コレクタ ライセンス オプション

S-MGMT3X-N-CL

Cisco® Ent MGMT : PI 3.x コレクタ ライセンス、1 サーバ

注 : PI 2.2 ~ PI 3.x でも、新規 SKU ではノード ロックを排除しました。
(サービスの製品番号は製品注文時に表示されます)

Cisco Prime Infrastructure 3.x

オペレーションセンターの部品番号 (1/1) (従来/クラシック ライセンス)

製品番号	説明	サービスの製品番号	説明
トップレベル製品番号			
R-MGMT3X-N-K9	Cisco® Ent MGMT : PI 3.x のライセンス	該当なし	
基本ライセンス			
L-MGMT3X-OPRCTR-B	Cisco Ent MGMT : PI 3.x オペレーション センター基本ライセンス		
Prime Infrastructure 3.x ソフトウェア オプション			
R-PI3X-SW-K9	Cisco Prime™ Infrastructure 3.x ソフトウェア		
アプライアンス ソフトウェア オプション (Gen 2)			
PI-UCS-APL-IMG-3.x	Cisco Prime Infrastructure 3.x UCS アプライアンス ソフトウェア ISO (Gen 3)	該当なし	
オペレーション センター サーバライセンス オプション			
L-MGMT3X-OPRCTR-1	Cisco Ent MGMT : PI 3.x オペレーション センター、1 サーバ ライセンス		

Cisco Prime Infrastructure 3.x

オペレーションセンターの部品番号 (1/1) (スマート ライセンス)



製品番号	説明	サービスの製品番号	説明
トップレベル製品番号			
S-MGMT3X-N-K9	Cisco® Ent MGMT : PI 3.x のライセンス	該当なし	
基本ライセンス			
S-MGMT3X-OPRCTR-B	Cisco Ent MGMT : PI 3.x オペレーション センター基本ライセンス		
Prime Infrastructure 3.x ソフトウェア オプション			
R-PI3X-SW-K9	Cisco Prime™ Infrastructure 3.x ソフトウェア		
アプライアンス ソフトウェア オプション (Gen 2)			
PI-UCS-APL-IMG-3.x	Cisco Prime Infrastructure 3.x UCS アプライアンス ソフトウェア ISO (Gen 3)	該当なし	
オペレーション センター サーバライセンス オプション			
S-MGMT3X-OPRCTR-1	Cisco Ent MGMT : PI 3.x オペレーション センター、1 サーバ ライセンス		



付録 D

アップグレードと部品番号の完全なリスト
Cisco PI 2.x からアップグレードするお客様向け

Cisco Prime Infrastructure 3.x

PI 1.x および 2.x のアップグレード オプション (1/2)

製品番号	説明	サービスの製品番号	説明
トップレベル製品番号 : Cisco Prime™ Infrastructure 1.x/2.x をご利用の既存のお客様用のアップグレード製品番号			
R-P-MGMT3X-U-K9	Cisco® Prime Infra 1.x/2.x から Cisco Ent MGMT 3.x へのアップグレード	該当なし	
基本ライセンス			
L-MGMT3X-PI-BASE	Cisco Ent MGMT : PI 3.xx プラットフォーム 基本ライセンス		
Prime Infrastructure 3.x ソフトウェア オプション			
R-PI3X-SW-K9	Prime Infrastructure 3.x ソフトウェア		
Prime™ Infrastructure 3.x 高可用性 ライセンス (RTU)			
L-MGMT3X-HA	Cisco Ent MGMT : PI 3.x、 APIC-EM (該当する場合)、高可用性ライセンス		

Cisco Prime Infrastructure 3.x

PI 1.x/2.x のアップグレード オプション (2/2)

製品番号	説明	サービスの製品番号	説明
デバイス ライセンス			
L-P-PI3X-LF-25-U	Prime™ Infra 1.x/2.x ライフサイクルから PI 3.x ライフサイクルへのアップグレード、25 デバイス		
L-P-PI3X-LF-50-U	Prime Infra 1.x/2.x ライフサイクルから PI 3.x ライフサイクルへのアップグレード、50 デバイス		
L-P-PI3X-LF-100-U	Prime Infra 1.x/2.x ライフサイクルから PI 3.x ライフサイクルへのアップグレード、100 デバイス		
L-P-PI3X-LF-500-U	Prime Infra 1.x/2.x ライフサイクルから PI 3.x ライフサイクルへのアップグレード、500 デバイス		
L-P-PI3X-LF-1000-U	Prime Infra 1.x/2.x ライフサイクルから PI 3.x ライフサイクルへのアップグレード、1,000 デバイス		
L-P-PI3X-LF-2.5K-U	Prime Infra 1.x/2.x ライフサイクルから PI 3.x ライフサイクルへのアップグレード、2,500 デバイス		
L-P-PI3X-LF-5K-U	Prime Infra 1.x/2.x ライフサイクルから PI 3.x ライフサイクルへのアップグレード、5,000 デバイス		
L-P-PI3X-LF-10K-U	Prime Infra 1.x/2.x ライフサイクルから PI 3.x ライフサイクルへのアップグレード、10,000 デバイス		
L-P-PI3X-LF-15K-U	Prime Infra 1.x/2.x ライフサイクルから PI 3.x ライフサイクルへのアップグレード、15,000 デバイス		

製品番号	説明	サービスの製品番号	説明
デバイス ライセンス			
L-P-PI3X-AS-25-U	Prime Infra 2.x アシュアランスから PI 3.x アシュアランスへのアップグレード、25 デバイス		
L-P-PI3X-AS-50-U	Prime Infra 2.x アシュアランスから PI 3.x アシュアランスへのアップグレード、50 デバイス		
L-P-PI3X-AS-100-U	Prime Infra 2.x アシュアランスから PI 3.x アシュアランスへのアップグレード、100 デバイス		
L-P-PI3X-AS-500-U	Prime Infra 2.x アシュアランスから PI 3.x アシュアランスへのアップグレード、500 デバイス		
L-P-PI3X-AS-1K-U	Prime Infra 2.x アシュアランスから PI 3.x アシュアランスへのアップグレード、1,000 デバイス		
L-P-PI3X-AS-2.5K-U	Prime Infra 2.x アシュアランスから PI 3.x アシュアランスへのアップグレード、2,500 デバイス		
L-P-PI3X-AS-5K-U	Prime Infra 2.x アシュアランスから PI 3.x アシュアランスへのアップグレード、5,000 デバイス		
L-P-PI3X-AS-10K-U	Prime Infra 2.x アシュアランスから PI 3.x アシュアランスへのアップグレード、10,000 デバイス		
L-P-PI3X-AS-15K-U	Prime Infra 2.x アシュアランスから PI 3.x アシュアランスへのアップグレード、15,000 デバイス		

Cisco Prime Infrastructure 2.x

*アシュアランス ライセンス プロモーション製品番号 (1/1) - ノード ロック

製品番号	説明	サービスの製品番号*	説明
トップレベル製品番号：物理アプライアンス			
R-PI2X-K9/R-PI2X-N-K9	Cisco Prime™ Infrastructure 2.x		
アシュアランス ライセンス オプション			
L-PI2X-AS-25-P	Prime Infrastructure 2.x：アシュアランス - 25 デバイス ライセンス (プロモーション)		
L-PI2X-AS-50-P	Prime Infrastructure 2.x：アシュアランス - 50 デバイス ライセンス (プロモーション)		
L-PI2X-AS-100-P	Prime Infrastructure 2.x：アシュアランス - 100 デバイス ライセンス (プロモーション)		
L-PI2X-AS-500-P	Prime Infrastructure 2.x：アシュアランス - 500 デバイス ライセンス (プロモーション)		
L-PI2X-AS-1K-P	Prime Infrastructure 2.x：アシュアランス - 1,000 デバイス ライセンス (プロモーション)		
L-PI2X-AS-2.5K-P	Prime Infrastructure 2.x：アシュアランス - 2,500 デバイス ライセンス (プロモーション)		
L-PI2X-AS-5K-P	Prime Infrastructure 2.x：アシュアランス - 5,000 デバイス ライセンス (プロモーション)		
L-PI2X-AS-10K-P	Prime Infrastructure 2.x：アシュアランス - 10,000 デバイス ライセンス (プロモーション)		
L-PI2X-AS-15K-P	Prime Infrastructure 2.x：アシュアランス - 15,000 デバイス ライセンス (プロモーション)		

* お客様には、アシュアランス ライセンスを追加し、その数をライフサイクル ライセンスの数と一致させることをお勧めします。費用対効果を高めるために、本来の製品番号リストの 50% の価格に設定された、上記のプロモーション製品番号を提供しています。

** サービスの製品番号エントリは、お客様の選択によって異なるため、空白となっています。



付録 E

カテゴリ固有の管理ライセンスの代用としての管理トークンの使用

管理トークン

管理トークンとその購入方法について

- >
 - Prime™ Infrastructure 3.x から、カテゴリ固有のデバイス ライセンスという概念が導入されました。
 - 例：アクセス ポイント、Catalyst® スイッチなどを管理するためのライフサイクルおよびアシュアランス (LF-AS) ライセンス。
 - この概念は、管理ライセンスの使用状況を追跡する必要があるお客様に大きなメリットをもたらします。
 - お客様は PI 3.x ライセンスを購入する前に、デバイスとそのサブカテゴリ（アクセス ポイントやスイッチ（Cisco® Catalyst 2000 および 3000 シリーズ））のインベントリの概数を取得する必要があります。
 - 一部の営業チームやパートナーは、この概念によって発注プロセスが複雑になると懸念していました。
 - そこでシスコでは、**カテゴリ固有のデバイス ライセンスの代用として管理トークン**を導入しました。各 PI 3.x 管理トークンは、1つの LF トークンと 1つの AS トークンに相当します。
 - PI 3.x デバイス ライセンスは、改ざん耐性を備えた人間に判読可能なライセンスで、共通の形式に従っています。ライセンスの種類（LF または AS）と、管理対象デバイスの数と有効期間（永続または期間）が含まれます。
 - お客様は、次の事項に基づいて、同等のカテゴリ固有のデバイス ライセンスの代用として L-MGMT3X-TKN-K9= を購入することができます。
- >
 - **デバイスの 90%：**アクセス ポイント（すべてのモデル）、スイッチ（Catalyst 2000 および 3000）、ルータ（ISR 1000、CSR 1000、800 シリーズ）。1つのトークンが 1つのデバイス ライセンス（LF、AS ペア）に相当します。
 - **それ以外のすべてのデバイス：**スイッチ（Catalyst 4000、6000、9000 など）、ルータ（ASR 1000、ISR 2000、3000、4000 など）。デバイスあたり「N」個のトークンを購入します。このマッピングを次のスライドで説明します。

管理トークンの購入に関するガイドライン

- ＞ お客様が PI で管理するネットワーク デバイスの組み合わせを把握している場合は、マッピング テーブル（次のスライドで提供）を使用して、それらのデバイスの管理に必要なトークンの総数を見積もって購入できます。
- ＞ お客様が PI が管理するネットワーク デバイスの組み合わせを把握していない場合は、PI で管理する予定の **100 台のデバイスごとに 130 トークン**を購入することをお勧めします。
- ＞ どちらの場合でも
 - お客様は、PI で管理する予定のデバイスの概数を把握する必要があります。
 - ネットワーク デバイスの増加に合わせて、デバイスの数量を調整することをお客様にお勧めします。
- ＞ お客様が、デバイスの一覧には含まれていないものの、**サポート対象デバイス リスト**（以下に提供するリンク）に含まれている Cisco® ネットワーク デバイス（スイッチ、ルータ、アクセス ポイント）を管理する必要がある場合は、次のスライドに示すリストで別のデバイスに最も近いデバイスを特定して、デバイスごとに対応するトークン数を購入できます。
https://www.cisco.com/c/ja_jp/support/cloud-systems-management/prime-infrastructure/products-device-support-tables-list.html

管理トークンの購入に関するガイドライン

- お客様が PI で管理するネットワーク デバイスの組み合わせを把握している場合は、マッピング テーブル（次のスライドで提供）を使用して、それらのデバイスの管理に必要なトークンの総数を見積もって購入できます。
- お客様が PI が管理するネットワーク デバイスの組み合わせを把握していない場合は、PI で管理する予定の **100 台のデバイスごとに 130 トークン**を購入することをお勧めします。
- どちらの場合でも
 - お客様は、PI で管理する予定のデバイスの概数を把握している必要があります。
 - ネットワーク デバイスの増加に合わせて、デバイスの数量を調整することをお客様にお勧めします。
- お客様が、デバイスの一覧には含まれていないものの、**サポート対象デバイス リスト**（以下に提供するリンク）に含まれている Cisco® ネットワーク デバイス（スイッチ、ルータ、アクセス ポイント）を管理する必要がある場合は、次のスライドに示すリストで別のデバイスに最も近いデバイスを特定して、デバイスごとに対応するトークン数を購入できます。

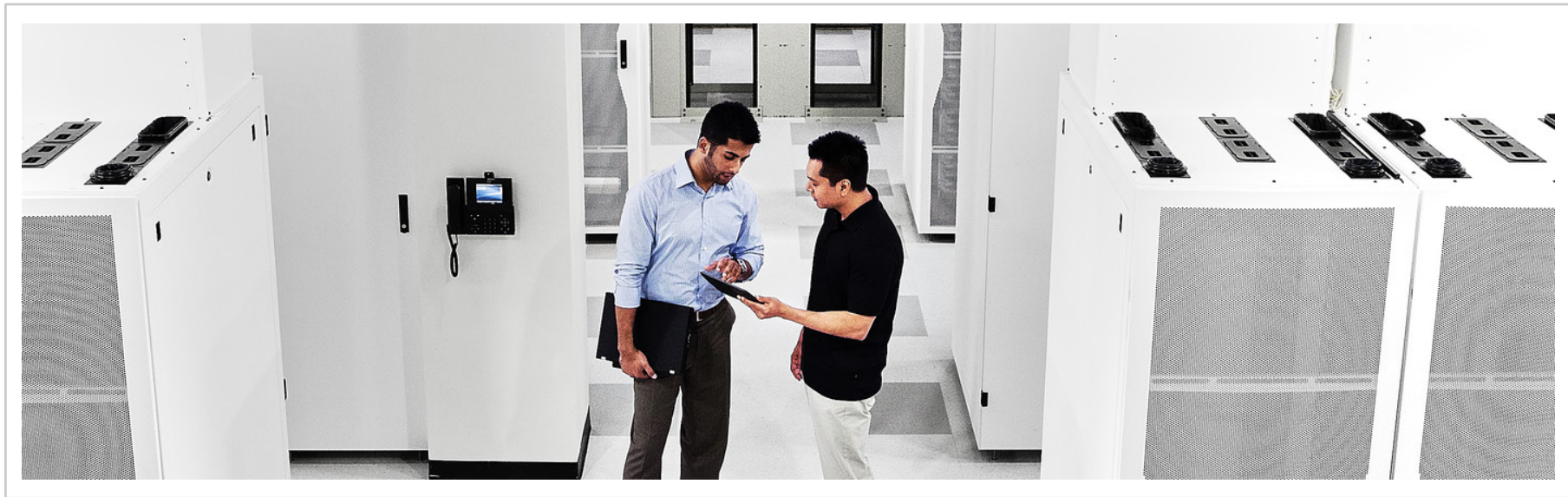
https://www.cisco.com/c/ja_jp/support/cloud-systems-management/prime-infrastructure/products-device-support-tables-list.html

3.x 管理トークンと 3.x 管理ライセンスの マッピング テーブル

管理対象 デバイス	購入する SKU と数量		または	購入する SKU と数量			
	トークン SKU	トークン/ デバイス		MGMT ライセンス/ デバイス	MGMT 3.X ライセンス SKU	MGMT 3.X スマート ライセンス SKU	説明
AP	L-MGMT3X-TKN-K9=	1	または	1	L-MGMT3X-AP-K9	S-MGMT3X-AP-K9	Cisco® Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 AP
Cat 2K	L-MGMT3X-TKN-K9=	1		1	L-MGMT3X-2K-K9	S-MGMT3X-2K-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K
Cat 3K	L-MGMT3X-TKN-K9=	1		1	L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Cat 3K
Cat 4K	L-MGMT3X-TKN-K9=	2		1	L-MGMT3X-4K-K9	S-MGMT3X-4K-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Cat 4K
Cat 6K	L-MGMT3X-TKN-K9=	3		1	L-MGMT3X-6K-K9	S-MGMT3X-6K-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Cat 6K
800 シリーズ ルータ	L-MGMT3X-TKN-K9=	1		1	L-MGMT3X-800SR-K9	S-MGMT3X-800SR-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 800Ser RTR
ASR 1K	L-MGMT3X-TKN-K9=	3		1	L-MGMT3X-ASR1K9	S-MGMT3X-ASR1K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 ASR1K
CSR 1K	L-MGMT3X-TKN-K9=	1		1	L-MGMT3X-CSR1-K9	S-MGMT3X-CSR1-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 CSR1K
ISR 1K	L-MGMT3X-TKN-K9=	1		1	L-MGMT3X-ISR1-K9	S-MGMT3X-ISR1-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 ISR1K
ISR 2K	L-MGMT3X-TKN-K9=	2		1	L-MGMT3X-ISR2-K9	S-MGMT3X-ISR2-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 ISR2K
ISR 3K	L-MGMT3X-TKN-K9=	2		1	L-MGMT3X-ISR3-K9	S-MGMT3X-ISR3-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 ISR3K
ISR 4K	L-MGMT3X-TKN-K9=	2		1	L-MGMT3X-ISR4-K9	S-MGMT3X-ISR4-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 ISR4K
Cat 92XX	L-MGMT3X-TKN-K9=	1		1	L-MGMT3X-92XX-K9	S-MGMT3X-92XX-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス、1 Cat 9200 スイッチ
Cat 93XX	L-MGMT3X-TKN-K9=	2		1	L-MGMT3X-93XX-K9	S-MGMT3X-93XX-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス、1 Cat 9300 スイッチ
Cat 94XX	L-MGMT3X-TKN-K9=	2		1	L-MGMT3X-94XX-K9	S-MGMT3X-94XX-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス、1 Cat 9400 スイッチ
Cat 95XX	L-MGMT3X-TKN-K9=	3		1	L-MGMT3X-95XX-K9	S-MGMT3X-96XX-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス、1 Cat 9500 スイッチ
Cat 96XX	L-MGMT3X-TKN-K9=	3		1	L-MGMT3X-96XX-K9	S-MGMT3X-96XX-K9	Cisco Ent MGMT : Pi 3.x ライフサイクル、アシュアランス、1 Cat 9600 スイッチ

3.x 管理トークンと 3.x 管理ライセンスの マッピング テーブル

管理対象 デバイス	購入する SKU と数量		または	購入する SKU と数量			
	トークン SKU	トークン/デバイス		MGMT ライ センス/デバイス	MGMT 3.X ライセンス SKU	MGMT 3.X スマート ライセンス SKU	説明
IE 1K	L-MGMT3X-TKN-K9	1	または	1	L-MGMT3X-2K-K9/L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-2K-K9/S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K/3K
IE 2K	L-MGMT3X-TKN-K9	1		1	L-MGMT3X-2K-K9/L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-2K-K9/S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K/3K
IE 3K	L-MGMT3X-TKN-K9	1		1	L-MGMT3X-2K-K9/L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-2K-K9/S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K/3K
IE 4K	L-MGMT3X-TKN-K9	1		1	L-MGMT3X-2K-K9/L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-2K-K9/S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K/3K
IE 5K	L-MGMT3X-TKN-K9	1		1	L-MGMT3X-2K-K9/L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-2K-K9/S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K/3K
ME 1K	L-MGMT3X-TKN-K9	1		1	L-MGMT3X-2K-K9/L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-2K-K9/S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K/3K
ME 2K	L-MGMT3X-TKN-K9	1		1	L-MGMT3X-2K-K9/L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-2K-K9/S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K/3K
ME 3K	L-MGMT3X-TKN-K9	1		1	L-MGMT3X-2K-K9/L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-2K-K9/S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K/3K
SG 200	L-MGMT3X-TKN-K9	1		1	L-MGMT3X-2K-K9/L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-2K-K9/S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K/3K
SG 300	L-MGMT3X-TKN-K9	1		1	L-MGMT3X-2K-K9/L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-2K-K9/S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K/3K
SG 500	L-MGMT3X-TKN-K9	1		1	L-MGMT3X-2K-K9/L-MGMT3X-3K-K9	S-MGMT3X-2K-K9/S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 Catalyst® 2K/3K
CGR 1K	L-MGMT3X-TKN-K9	1		1	L-MGMT3X-ISR1-K9	S-MGMT3X-ISR1-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 ISR 1K
CGR 2K	L-MGMT3X-TKN-K9	2		1	L-MGMT3X-ISR2-K9	S-MGMT3X-ISR2-K9	Cisco Ent MGMT : Pl 3.x ライフサイクル、アシュアランス ライセンス、1 ISR 2K



付録 F

販売終了/サポート終了（EoS/EoL）のお知らせ

EoS および EoL のお知らせ

Cisco Prime
Infrastructure/LMS/WCS
サポート終了/販売終了の
お知らせ

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/cloud-systems-management/prime-infrastructure/eos-eol-notice-listing.html>

APIC-EM サポート終了と
販売終了のお知らせ

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/cloud-systems-management/application-policy-infrastructure-controller-enterprise-module/eos-eol-notice-c51-741252.html>

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/cloud-systems-management/application-policy-infrastructure-controller-enterprise-module/bulletin-c25-742253.html>

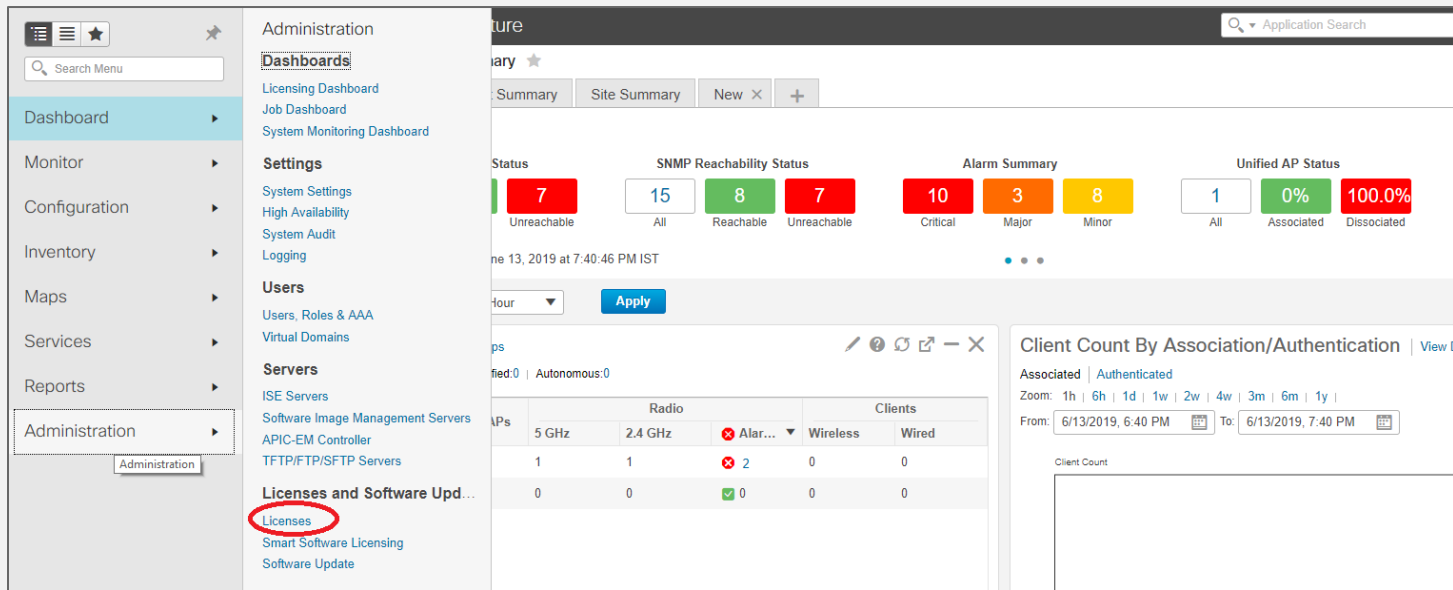


付録 G

ライセンス インターフェイスの使用

ライセンスの概要を表示する方法

- [管理 (Administration)] に移動し、[ライセンスとソフトウェアの更新 (Licenses and Software Updates)] の下にある [ライセンス (Licenses)] をクリックします。
- スマート ライセンス モードを有効にする場合は、[スマートソフトウェアライセンス (Smart Software Licensing)] を選択します。



The screenshot shows the Cisco Meraki dashboard interface. On the left is a navigation menu with categories like Administration, Monitor, Configuration, Inventory, Maps, Services, and Reports. The 'Administration' menu is expanded, showing sub-items such as Dashboards, Settings, Users, Servers, and Licenses and Software Updates. The 'Licenses and Software Updates' section is circled in red. The main content area displays various system status metrics including SNMP Reachability Status, Alarm Summary, and Unified AP Status. Below these metrics is a table for APs and Clients, and a section for Client Count By Association/Authentication.

SNMP Reachability Status		
Unreachable: 7	All: 15	Reachable: 8
Unreachable: 7		

Alarm Summary		
Critical: 10	Major: 3	Minor: 8

Unified AP Status		
All: 1	Associated: 0%	Disassociated: 100.0%

Radio					Clients	
5 GHz	2.4 GHz	Alar...	Wireless	Wired		
1	1	2	0	0		
0	0	0	0	0		

ライセンスの概要 (PI 3.X 以降)

Summary ▾

- Licenses
- Controller
- MSE
- Files >

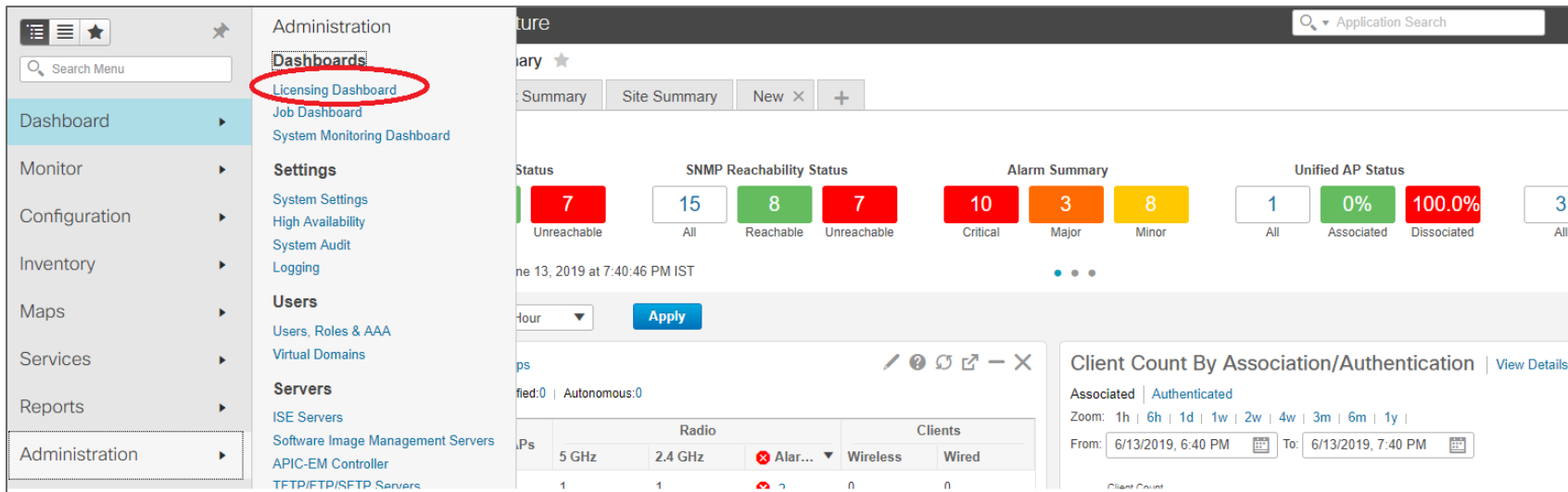
Licenses

Administration > Licenses > Summary > Licenses

▾ Prime Infrastructure Licenses

Type	Licensed
Lifecycle	<div><div style="width: 17px;"></div></div> 17 used of 5000 available tokens
Assurance	<div><div style="width: 7px;"></div></div> 7 used of 5000 available tokens
Collector	<div><div style="width: 0px;"></div></div> Limit: 20000; Avg: 0 fps

ライセンス ダッシュボード



The screenshot shows the Cisco Meraki dashboard interface. On the left, the navigation menu is expanded to 'Administration', and the 'Licensing Dashboard' option is highlighted with a red circle. The main content area displays various system status metrics:

- Status:** 7 Unreachable
- SNMP Reachability Status:** 15 All, 8 Reachable, 7 Unreachable
- Alarm Summary:** 10 Critical, 3 Major, 8 Minor
- Unified AP Status:** 1 All, 0% Associated, 100.0% Dissociated, 3 All

Below these metrics, there is a 'Client Count By Association/Authentication' section with a 'View Details' link. The interface also includes a search bar at the top right and a 'Search Menu' field in the navigation menu.

ライセンス ダッシュボード

☰
Cisco Prime Infrastructure

[Home](#) | [Administration / Dashboards / Licensing Dashboard](#) ★

License Summary

Active Licensing Mode : Traditional Licensing

Traditional Licensing

License Type Lifecycle

Dev Family ▲	Subtype	Device Count	Tokens per Device	Token Count
Routers	Cisco 2851 Integrated Services...	1	2	2
Routers	Cisco 2911 Integrated Services...	3	2	6
Routers	Cisco 7206VXR Router	1	1	1
Routers	Cisco 3845 Integrated Services...	1	2	2
Switches and Hubs	Cisco Catalyst 2950C 24 Switch	1	1	1
Switches and Hubs	Cisco SF302 08P & Port 10/10	1	1	1

Tokens Consumed	17
Installed Tokens	5000
Grandfathered Tokens	0
Unused Tokens	4983

ライセンス ファイルの追加と削除

- [管理 (Administration)] > [ライセンスとソフトウェアの更新 (Licenses and Software Updates)] > [ファイル (Files)] > [ライセンス ファイル (License Files)]
- ライセンス ファイルを追加するには、[追加 (Add)] ボタンをクリックします。[アップロード (Upload)] ボックスが表示されます。ライセンス ファイルを参照してアップロードします。システムからログアウトしてから、システムにログインします。ライセンスが有効になります。
- ライセンス ファイルを削除するには、削除するファイルを選択します。[削除 (Delete)] ボタンをクリックします。削除を確認するポップアップ ボックスが表示されます。[OK] をクリックします。ファイルが削除されます。削除を有効にするため、システムからログアウトして、再度ログインします。
- [ライセンスID (License ID)] (ライセンス ファイル名)、[機能 (Feature)]、[デバイス制限 (Device Limit)]、[タイプ (Type)] はすべて、ライセンス ファイルに関する情報を示します。

Summary >

Files ▾

- License Files
- Controller Files
- MSE Files

License Files

Administration > Licenses > Files > License Files

▼ Prime Infrastructure Licenses ⓘ

<input type="checkbox"/>	Feature	License ID	Metric	Licensed	Type
<input type="checkbox"/>	Base, LifeCycle, Assurance	20190122230611803	Device, Device, Device	0, 5000, 5000	Permanent

Add
Delete
Download

Prime Infra .Lic ファイルのバックアップおよび保存方法

- お客様がインラインアップグレードを行う場合（可能な場合）、.LIC ファイルは PI のターゲットバージョンに自動的に引き継がれます。ライセンスをアップグレードされた PI インスタンスに移行するために追加のアクションは必要ありません。
 - お客様が新規インストールしてアップグレードを行い（可能な場合）、以前のバージョンの PI からの完全なアプリケーションバックアップの復元が許可されている場合、.LIC ファイルは、PI のターゲットバージョンに自動的に引き継がれます。ライセンスをアップグレードされた PI インスタンスに移行するために追加のアクションは必要ありません。
 - お客様が、データが含まれていない PI サーバを、以前のバージョンの SW を実行している PI インスタンスの既存のライセンスを使用して開始する必要がある場合があります。このような場合は、そのサーバから .LIC ファイルを見つけてコピーし、目的のバージョンの SW を実行している新しくインストールされた PI サーバにコピーできます。
-
- .Lic ファイルは、/opt/CSCOLumos/licenses ディレクトリにあります。
 - システム CLI プロンプトで、/opt/CSCOLumos/licenses にディレクトリを変更します。
 - .Lic ファイルを見つけ、お使いのデスクトップ/ラップトップ PC の既知の場所に FTP 転送します。
 - PI 3.x をインストールしてアプリケーションのバックアップを復元した後、ライセンスをインストールできます。



付録 H

Cisco Prime Infrastructure 3.x 評価ライセンスとソフトウェアの入手

Cisco Prime Infrastructure 3.x 評価ライセンスの入手

評価用 ライセンス

カスタム評価ライセンスが必要な場合は、以下の情報を記載して、次のアドレスにリクエストしてください。

ask-pi-license-req@cisco.com

- お客様の CCO ID
- 必要なトークンの総数



付録 I

発注およびライセンス サポートに関する連絡先情報

発注およびライセンス サポートに関する 連絡先情報



Cisco® Commerce Workspace での発注に関するすべてのお問い合わせ（予約、保留、構成）：cs-support@cisco.com
eDelivery サポートと発注に関するお問い合わせ（PO 番号または SO 番号を明記）：edelivery-customer-support@cisco.com
サポート ケースをオープンするためのカスタマー ケース管理ツール：<https://www.cisco.com/cisco/psn/web/workspace>



付録 J

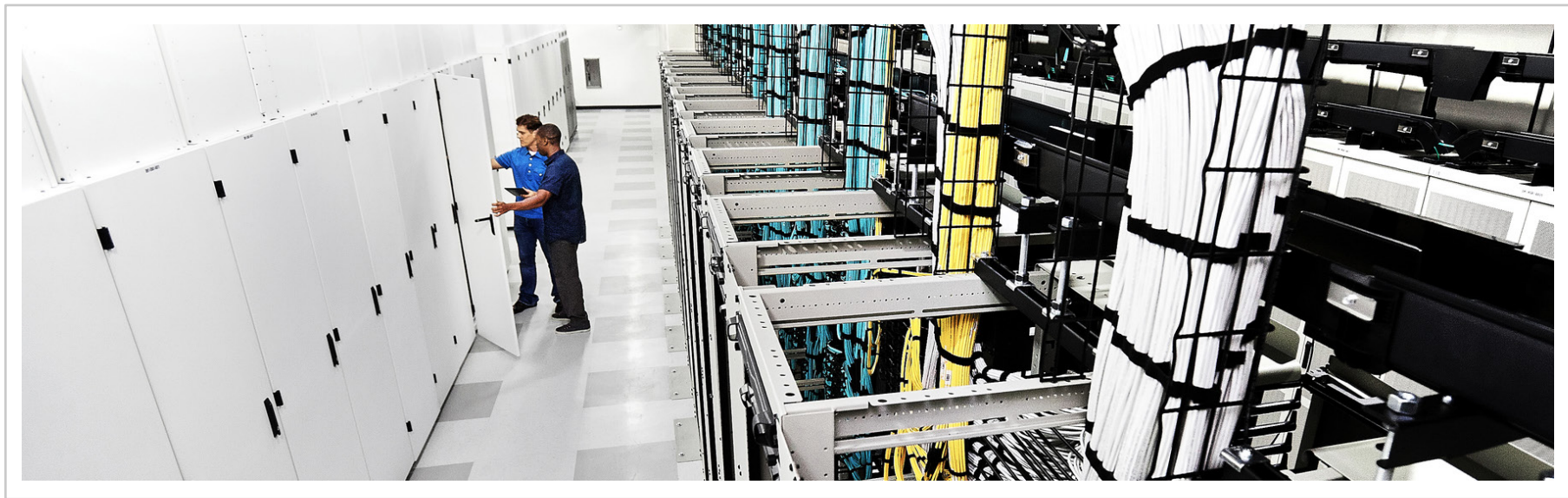
その他のリソースへのリンク
(リリースノート、インストールガイド、導入ガイド)

その他のリソース

リリース ノート、ソフトウェア ダウンロード、導入ガイド、フィールド通知などへのリンク

- http://www.cisco.com/c/ja_jp/support/cloud-systems-management/prime-infrastructure/products-release-notes-list.html
- <https://software.cisco.com/download/navigator.html?mdfid=284145020&i=rm>
- <http://www.cisco.com/c/en/us/support/cloud-systems-management/prime-infrastructure/products-installation-guides-list.html>
- http://www.cisco.com/c/ja_jp/support/cloud-systems-management/prime-infrastructure/tsd-products-support-series-home.html

注 : Cisco Prime™ Infrastructure の最新リリース (3.x) に関連するドキュメントをご利用ください。



付録 K

ライセンス適用のガイドラインと資格

ライセンス適用のガイドライン (1/6)

- 管理サーバ (LMS、WCS、NCS、PI、PI オペレーション センターなど) が受け入れるのは、特定のライセンスのみです。管理サーバ上で実行できる SKU の詳細な一覧を、次のスライドの表に示しています。
- たいていの場合、デモ/評価ライセンスと永続ライセンスを混在させることはできません。
(例外) デモ/評価版アシュアランス ライセンスは、ライフサイクルおよび基本の永続ライセンスとともに使用できます。
- PI サーバは、現在の PI バージョンおよび以前のバージョンのライセンスを受け入れます (下位互換性)。
- ノード ロック解除ライセンスは、PI 2.2 以降のバージョンにのみ適用できます。
ノード ロック解除ライセンスの特定のインスタンスは、単一の PI サーバにのみ適用できます。
- 古いバージョンの PI を実行する必要があるのに、お客様が誤って新しいバージョンの PI のライセンスを購入してしまうことがあります。このような場合、お客様はライセンスのダウングレードを licensing@cisco.com に要求できます。
- 単一の PI サーバは、PI ライセンスまたはオペレーション センター ライセンスとのみ実行可能で、両方ともには実行できません。オペレーション センター ライセンスが含まれる PI サーバは、オペレーション センターとして実行されます。
- 単一の PI サーバ インスタンスは、従来のライセンス モードまたはスマート ライセンス モードで実行されます。

ライセンス適用のガイドライン (2/6)

管理サーバへの正しくないライセンスのインストールを回避するために、この表を使用してください

管理サーバ									
	LMS	WCS	NCS	PI 1.1	PI 1.2、 1.3、 1.4	PI 2.0、 2.1	PI 2.2	PI 3.0	PI 3.1
許可されたライセンス									
許可されたライセンス	LMS	WCS	NCS 1.0	NCS 1.0、 PI 1.x	NCS 1.0、 PI 1.1、 PI 1.2	NCS 1.0、 PI 1.x、 PI 2.x	NCS 1.0、 PI 1.x、 PI 2.x	NCS 1.0、 PI 1.x、 PI 2.x	NCS 1.0、 PI 1.x、 PI 2.x
ノード ロックとノード ロック解除									
ノード ロック	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ノードロック解除	X	X	X	X	X	X	X	X	X
従来 (クラシック) またはスマートライセンス									
従来 (クラシック)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スマート	X	X	X	X	X	X	X	X	X
基本ライセンス									
基本	= 1	= 1			= 1	= 2	= 3	= 4	= 5
ライフサイクルおよびアシュアランス ライセンス									
ライフサイクル (LF)	> = 1	> = 1	> = 1	> = 1	> = 1	> = 1	> = 1	> = 1	> = 1
アシュアランス (AS)					1 以上	1 以上	1 以上	1 以上	1 以上
コンプライアンス									
コンプライアンス	> = 1	X	X	X	X	X	X	X	X
UCS サーバ/VM 管理									
UCS サーバ管理	X	X	X	X	X	X	○ = (> = 2.1)	○ = (> = 2.1)	○ = (> = 2.1)
UCS VM MGMT	X	X	X	X	X	X	○ (2.1 w/ TP 3.0.2)	○	○
オペレーション サーバ ライセンス									
基本	X	X	X	X	X	X	○ (> = 2.1)	○	○
サーバ	X	X	X	X	X	X	○ (> = 2.1)	○	○

ライセンス適用のガイドライン (3/6)

1つのPIバージョンから新しいバージョンにアップグレードし、サービス サポート 契約を付加する方法

- PI の有効なサポート契約をお持ちのお客様は、以前のバージョンから新しい別のバージョンのPI ソフトウェアに、追加のコストなしでアップグレードできます。
サポート契約が期限切れ、またはサポート契約を締結していないお客様は、アップグレード ライセンスを使用して、あるバージョンのPI から新しいバージョンのPI ソフトウェアにアップグレードし、サポート契約を付加できます。
アップグレード ライセンスを購入するときは、サポート契約を付加することを強くお勧めします。
- アップグレード製品番号の購入、または古い製品番号のサポートの購入の一環として、ライセンス ファイルは発行されません。現在のPI サーバ上の既存のライセンスが、PI ソフトウェアの新しいバージョンで動作します。
- アップグレード ライセンスを購入できるのは、過去に製品ライセンスの完全なライセンスを購入したお客様のみです（例：PI 1.x/2.x ライセンスをお持ちのお客様は、PI 3.x アップグレード ライセンスを購入できます）。
購入したアップグレード ライセンスは、以前のバージョンのライセンスとデバイス数が一致する必要があります
（例：PI 1.x/2.x で 25 デバイス ライフサイクル ライセンスをお持ちのお客様が購入できるのは、25 デバイス アップグレード ライセンスのみです）。
- お客様は、licensing@cisco.com に連絡して手動でのこれらのライセンス生成のサポートを受けることができます。シスコライセンスがこれらのライセンスを手動で生成できるように、お客様はPUT を使用してアップグレードする権利を持つライセンスの所有権/購入の証明を示す必要があります。

ライセンス適用のガイドライン (4/6)

お客様が 1 つの PI バージョンから新しいバージョンにアップグレードする際のライセンスの取り扱い方法

- ▶ お客様が NCS 1.0、PI 1.1/1.2/1.3/1.4、PI 2.1 から PI (PI 2.2、3.x) にアップグレードする場合、以前のバージョンの NCS または PI のライセンス（具体的には、基本、ライフサイクル (LF)、アシュアランス (AS)）が新しいバージョンの PI で**動作します**。（お客様側では追加のアクションは不要です）
- ▶ お客様は LFAS ライセンスを**追加できます**（PI 3.x または Cisco ONE の購入から）。
- ▶ お客様が PI 1.x または 2.x から PI 3.x バージョンにアップグレードする場合、以前の PI リリースの LF ライセンスと AS ライセンスが PI 3.x で引き続き動作します。（お客様側では追加のアクションは不要です）

▶ PI 2.2 まで LF および AS ライセンス

- ▶ LF および AS ライセンスは、別々の製品番号で、25、50、.. 15,000 デバイス ライセンス パックのみで提供されていました。

消費モデル

- ▶ すべての管理対象デバイス（AP、ルータ、スイッチ、スタック）が、デバイスあたり 1 つの LF および/または AS（該当する場合）ライセンスのみを消費しました。

トークンとライセンス

- ▶ 各 LF/AS/基本デバイス ライセンスは、1 つの対応する LF/AS トークンおよび基本ライセンスに変換されます。
例：25 デバイス LF ライセンス (L-PI2X-LF-25) は、25 LF トークンに変換されます。
PI 3.1.3 以降のライセンス ダッシュボードは、購入したトークンと grandfathered トークンをすべて表示するために使用できます。

▶ Cisco ONE (2.x および 3.x) および PI 3.0 から LF および AS ライセンス

- ▶ LF および AS ライセンスは、LF+AS のバンドル製品番号として提供されています。LF ライセンスと AS ライセンスは、個別には購入できなくなりました。
- ▶ LFAS ライセンスは、25、50 などのパックを購入する必要はなく、1 デバイス ライセンスの単位で購入可能です。
- ▶ 異なるデバイス カテゴリ（AP、ルータ、スイッチ）およびサブ カテゴリ（cat 2K、4K など）に対しては、異なる LFAS ライセンスが提供されます。

ライセンス適用のガイドライン (5/6)

既存の PI 2.x または 3.x サーバに不足しているアシュアランス (AS) ライセンスを付加する方法

- お客様には、ライフサイクル (LF) ライセンスとアシュアランス (AS) ライセンスを一致させることをお勧めします。
このプロセスをお客様にとって容易で費用効果の高いものにするために、今後も完全な製品の製品番号の 50% 割引価格でプロモーション製品番号で提供する予定です。
- 未使用の LF ライセンス (トークン) をアシュアランス (AS) ライセンス (トークン) として使用する方法を検討しています。
PI サーバは、AS ライセンスと LF ライセンスを一致させる必要があることをお客様に通知します。

ライセンス適用のガイドライン (4/6)

PI 3.x の新しい消費モデルのしくみ

3.1.3 以降のライセンス（トークン）消費モデル

- 大半の管理ライセンス（AP、ISR 1K ルータ、および Cat 2K/3K スイッチ ライセンス）は、1 つの LF トークンと 1 つの AS トークンに変換されます。
- これらの管理対象デバイス（AP、ISR 1K ルータ、および Cat 2K/3K スイッチ ライセンス）は、デバイスごとに 1 つのトークン（LF および AS（該当する場合））を使用します。
- その他の管理ライセンス（ISR 2K、3K、4 K、Cat 4K、6K スイッチ ライセンス）は、2 つ以上の LF および AS トークンのペアに変換されます。
- これらの管理対象デバイス（ISR 2K、3K、4K、Cat 4K、6K スイッチ ライセンス）は、デバイスごとに 2 つ以上の LF および AS トークンのペアを消費します。
- スイッチのスタックは、スタック スイッチごとに 1 ライセンスを消費するようになります。（つまり、3 つの Cat 3850 のスタックは、3 つの LF および AS のペアを消費します）

ライセンスのグランドファザリング プロセス（自動なプロセスで、お客様側のアクションは不要です）

- 3.1.3 以降にアップグレードできるお客様は、新しい消費モデルに対応するために追加のライセンスを購入する必要はありません。この機能は、自動的なグランドファザリング プロセスを使用して有効になります。
- Prime Infrastructure 3.1.3 は、このプロセスを使用して、該当する場合にトークンを作成して提供します。
- PI 3.1.3 のダッシュボードを使用して、購入したトークンと grandfathered トークンをすべて表示できます。

ライセンス適用のガイドライン (5/6)

ライセンスの問題（ライセンスの統合、
ライセンスの分割、見つからないライセンスの引き換え）の解決方法



お客様は、一連の小規模なライセンスを1つのライセンスに**統合**することを licensing@cisco.com に要求する場合があります。シスコライセンスは、通常の場合、上記の要求に応じることを認められています。



お客様は、大規模なライフサイクルライセンスを複数の小規模ライセンスに**分割**することをシスコに要求することがあります（例：10,000 ライセンスを5,000 ライセンス2つに分割する）。

このような場合、お客様は、導入されているPIサーバのインスタンスごとに1つの基本ライセンスを持っていることを確認する必要があります。お客様は、この要件を満たすために**必要な基本ライセンス**を購入する必要があります。

ライセンス適用のガイドライン (5/6)

LMS およびライセンスのコンプライアンスの問題の解決方法

- - お客様がライセンスをなくしたり、またはライセンスの PAK の引き換えを行っていないことがあります。シスコライセンスは、これらの見つからないライセンスを生成しますが、お客様に PUT ツールを使用して購入の証明またはアップグレードの証拠を提供することを要求します。
 - 例 1. お客様は、NCS 1.0 から PI 1.1 を購入（アップグレード）しました（有効なサービス契約を含む）が、LMS PAK を引き換えなかったため、LMS PAK をなくした可能性があります。この場合、お客様は後日 licensing@cisco.com に連絡し、LMS ライセンスを要求できます。お客様は、**アップグレードの証明**を提示する必要があります。
 - 例 2. お客様は、LMS 4.1 から 4.2 にアップグレードしました（PUT 経由）が、PI 1.1 PAK を引き換えませんでした。お客様は、後日 licensing@cisco.com に連絡し、引き換えられていない PI ライセンスを要求できます。お客様は、**アップグレードの証明**を提示する必要があります。
- - LMS 4.2 ライセンスは、個別には購入できません。PI 1.x (x <> 0)、PI 2.x を購入することによってのみ購入できます。
 - PI 1.x (x <> 0)、PI 2.x を購入したお客様は、PI ライセンスおよび LMS 4.2 ライセンス（シャドウ ライセンスまたは重複ライセンスとして提供）を取得します。したがって、これは「ダブル ディップ」に相当するため、これらの LMS ライセンスを PI ライセンスに再度変換することはできません。

ライセンス適用のガイドライン (6/6)

NCS WAN ライセンスの明確化

- NCS WAN 1.1 ライセンスは PI 1.1 を購入するお客様に提供され、NCSWAN (NCS 1.x の別のインスタンス) のルータ管理機能のテストにのみ使用されました。
- PI のルータ管理機能は PI のメイン ブランチに統合されたため、NCS WAN 1.1 は廃止されました。したがって、これも「ダブル ディップ」に相当するため、これらの NCS WAN 1.1 ライセンスを PI ライセンスに再度変換することはできません。

サービス契約の付加/更新

サービス契約の付加方法

- - お客様は、サポート契約を購入することで、追加費用なしで製品の 1 つのバージョンから別のバージョンに追加コストなしでアップグレードできるという大きなメリットを得ることができます。
 - また、ワールドクラスの業界をリードする技術サポートも受けることができます。
- - 大多数の企業のお客様は、すべてのシスコ製品のサービス契約を購入し、定期的に更新しています。
 - サポート契約は、さまざまな期間（1 年、3 年など）と条件（平日 8 時間、365 日 24 時間）で提供されます。
 - お客様には、各自のビジネス ニーズに最も適した期間と条件を選択することをお勧めします。
- - お客様は、公開されているシスコ ガイドラインに従ってサポート契約を付加し、定期的に更新する責任を負います。
 - お客様は、サポート契約を失効させてしまうか、EoS/EoL マイルストーンを過ぎてから契約を付加しようとする場合があります。このような場合、お客様はアップグレード ライセンスを購入し、その機会を使用してサービス契約を付加する必要があります。
 - アップグレード SKU は、完全な製品の定価の 25% の価格で提供されています。割引を適用すると、これらのアップグレード SKU は、期限切れのサポート契約と不足しているサポート契約を再度付加し、上記の利点をすべて享受するための非常に魅力的な代替手段になります。アップグレード SKU の支払いは、期限を過ぎたサービス契約を付加するための「遅延料金」の支払いと考えることができます。



付録 L



スマート ライセンスの最新情報

Cisco Prime Infrastructure スマート ライセンスの発注



スマート ライセンス ワークフロー

スマート ライセンスを発注する前に

- スマート アカウントを 1 つ以上作成し、そのスマート アカウント内に 1 つ以上のバーチャル アカウントを作成します
 - スマート アカウント内にスマート アカウントとバーチャル アカウントを作成する方法 ([ここをクリック](#))
 - BoM を購入し、スマート アカウント/バーチャル アカウントに割り当てる方法 ([ここをクリック](#))
 - スマート アカウント/バーチャル アカウントでスマート ライセンス (資格) を管理する方法 ([ここをクリック](#))

スマート ライセンスを購入するとき

- 購入したライセンスをスマート バーチャル アカウントに割り当てます
 - スマート アカウント/バーチャル アカウントでスマート ライセンス (資格) を管理する方法 ([ここをクリック](#))

スマート ライセンスを使用する前に

- PI でスマート ライセンス モードを有効にする必要があります
 - Prime Infrastructure インスタンスでスマート ライセンスを有効にする方法 ([ここをクリック](#))

Prime Infrastructure を初めて購入する場合 (1/2)

(スマート ライセンス)

使用例 : Cisco Prime™ Infrastructure を購入して、500 (AP) 、60 (2K) 、20 (3K) 、ISR1K (10) 、ISR4K (2) のネットワークを管理し、高可用性構成、仮想プライアンスでの PI 導入を希望するお客様

必須

1. トップレベル製品番号 : S-MGMT3X-N-K9 (数量 = 1)
2. 基本ライセンス製品番号 : S-MGMT3X-PI-BASE を選択 (数量 = 1)
3. ソフトウェア* 製品番号 : R-PI31-SW-K9 を選択 (数量 = 1)
4. 高可用性** 製品番号 : S-PI2X-HA を選択 (数量 = 1)
5. MGMT (LF と AS) ライセンス製品番号 : S-MGMT3X-<DEV>-K9 を選択 (数量 = n)
(<DEV> = デバイス タイプおよびサブタイプ (AP、2K、3K など)
n = 50/100/500/1000 .. 15,000) 。数量はネットワーク デバイスの数によって異なります

オプション

1. 追加サポートの注文 (新規のご注文ごとに 1 年の必須サービス契約が付属しています)

*ライフサイクルとアシュアランス ライセンス (数量 : 1 以上)



PI 基本ライセンス
(数量 : 1)

(オプション) 高可用性ライセンス
(数量 : 1 または 1)

PI 仮想または物理プライアンス

BoM 例 1s ([ここをクリック](#))、SKU の完全なリスト ([ここをクリック](#))

* ソフトウェアのアップグレードとインストールの手順 ([ここをクリック](#))、Prime Infra ソフトウェアへのアクセスとダウンロード ([ここをクリック](#))

**高可用性構成で Prime Infra. を展開している場合のみ必要です。

Prime Infrastructure を初めて購入する場合 (2/2)

(スマート ライセンス)

BOM 例 1s : Cisco Prime™ Infrastructure を購入して、500 (AP) 、60 (2K) 、20 (3K) 、ISR1K (10) 、ISR4K (2) のあるネットワークを管理し、高可用性構成、仮想アプライアンスでの PI 導入を希望するお客様 (サービスの製品番号は製品注文時に表示されます)

製品番号	説明	数量	サービスの製品番号	説明	数量
トップレベル製品番号					
S-MGMT3X-N-K9	Cisco® Ent MGMT : PI 3.x と APIC EM Fnd アプリケーションのライセンス	1	該当なし		1
基本ライセンス					
S-MGMT3X-PI-BASE	Cisco Ent MGMT : PI 3.xx プラットフォーム 基本ライセンス	1			1
Prime Infrastructure 3.x ソフトウェア オプション					
R-PI31-SW-K9	Cisco Prime™ Infrastructure 3.x ソフトウェア	1			1
Prime™ Infrastructure 3.x 高可用性ライセンス (RTU) **					
S-MGMT3X-HA	Cisco Ent MGMT : PI 3.x、APIC-EM (該当する場合)、高可用性ライセンス	1			1
ライフサイクルとアシュアランス ライセンス オプション (アクセス ポイント管理)					
S-MGMT3X-AP-K9*	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 AP	500			500
ライフサイクルとアシュアランス ライセンス オプション (Catalyst スイッチ管理)					
S-MGMT3X-2K-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 Catalyst 2K	60			60
S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 Catalyst 3K	20			20
ライフサイクルとアシュアランスのライセンス オプション (ルータ管理)					
S-MGMT3X-ISR1-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 ISR1K	10			10
S-MGMT3X-ISR4-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 ISR4K	2			2

* 2,500 台以上のデバイスを対象とした AP (アクセス ポイント) 管理ライセンスを購入するお客様は、L-MGMG3X-AP-HV-K9 (大容量ライセンス) を使用できます。

これらのライセンスは、AP 管理目的でのみ使用可能です。

** セカンダリ サーバについてはデバイス管理ライセンスを重複して購入する必要は**ありません**。

高可用性の導入では、プライマリとセカンダリのアプライアンスが同じである必要があります (PHY/PHY、VM/VM、Gen1/Gen1、PI ver x/ver x) サービスの製品番号と説明のセルは、選択するサービス SKU の種類とサービス期間によって内容が異なるため、空白のままになります。

既存の PI 3.x サーバへの容量の追加 (1/2)

(スマート ライセンス) ライフサイクルとアシュアランス

使用例：ネットワークの容量を追加し、それに対応する Cisco Prime™ Infrastructure ライセンスを購入して、追加デバイス（アクセス ポイント、Cisco Catalyst® スイッチ、ルータ、Cisco Nexus® スイッチ）を管理したいお客様（サービスの製品番号は製品注文時に表示されます）

必須

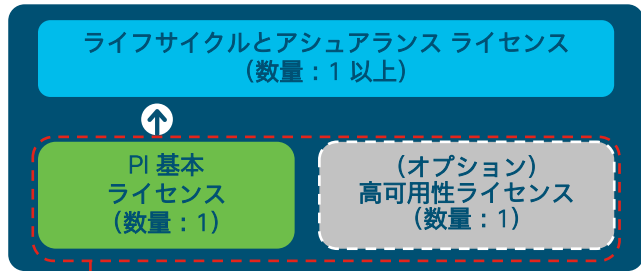
1. トップレベル製品番号：S-MGMT3X-N-K9（数量 = 1）
2. MGMT (LF と AS) ライセンス製品番号：S-MGMT3X-<DEV>-K9 を選択（数量 = n）
 (<DEV> = デバイス タイプおよびサブ タイプ (AP*, 2K, 3K など)
 n = 50/100/500/1000 .. 15,000)。

数量はネットワーク デバイスの数によって異なります

数量はネットワーク デバイス（アクセス ポイント、スイッチ、ルータ）の数によって異なります

オプション

1. 追加サポートの注文（新規のご注文ごとに 1 年の必須サービス契約が付属しています）



PI 仮想または物理アプライアンス

基本および HA ライセンスの再購入は不要

BoM 例 3s (ここをクリック)、SKU の完全なリスト (ここをクリック)

* 2,500 台以上のデバイスを対象としたアクセス ポイント管理ライセンスを購入するお客様は、L-MGMG3X-AP-HV-K9 (大容量ライセンス) を使用できます。

これらのライセンスは、AP 管理目的でのみ使用できます。

サービスの製品番号と説明のセルは、選択するサービス SKU の種類とサービス期間によって内容が異なるため、空白のままになります。

既存の PI 3.x サーバへの容量の追加 (2/2)

(スマート ライセンス) ライフサイクルとアシュアランス

BOM 例 3s : ネットワーク容量を追加し、それに対応する Cisco Prime™ Infrastructure ライセンスを購入して追加デバイス (アクセスポイント、Cisco Catalyst® スイッチ、ルータ、Cisco Nexus® スイッチ) を管理したいお客様 (サービスの製品番号は製品注文時に表示されます)

製品番号	説明	数量	サービスの製品番号	説明	数量
トップレベル製品番号					
S-MGMT3X-N-K9	Cisco® Ent MGMT : PI 3.x と APIC EM Fnd アプリケーションのライセンス	1	該当なし		1

製品番号	説明	数量	サービスの製品番号	説明	数量
ライフサイクルとアシュアランス ライセンス オプション (アクセスポイント管理)					
S-MGMT3X-AP-K9*	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 AP	100			100
ライフサイクルとアシュアランス ライセンス オプション (Catalyst スイッチ管理)					
S-MGMT3X-2K-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 Catalyst® 2K	20			20
S-MGMT3X-3K-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 Catalyst 3K	10			10
ライフサイクルとアシュアランス ライセンス オプション (Catalyst スイッチ管理)					
S-MGMT3X-ISR1-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 ISR1K	10			10
S-MGMT3X-ISR4-K9	Cisco Ent MGMT : PI 3.x ライフサイクル、アシュアランス、APIC-EM ライセンス、1 ISR4K	2			2

* 2,500 台以上のデバイスを対象としたアクセスポイント管理ライセンスを購入するお客様は、L-MGMG3X-AP-HV-K9 (大容量ライセンス) を使用できます。これらのライセンスは、AP 管理目的でのみ使用できます。サービスの製品番号と説明のセルは、選択するサービス SKU の種類とサービス期間によって内容が異なるため、空白のままになります。

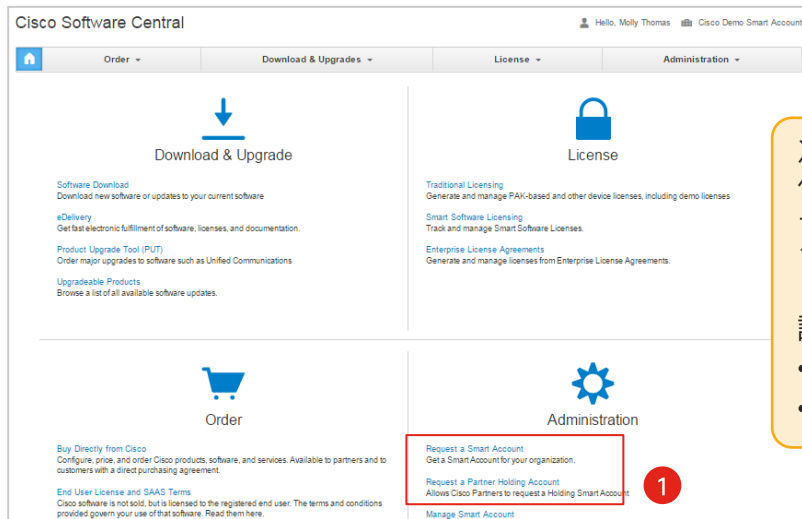
スマート アカウントと バーチャル アカウント の設定



Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウムのリクエスト - パートナーおよびディストリビュータのホールディング アカウムの設定する

- 1 Cisco Software Central (CSC) - software.cisco.com にアクセスし、[パートナーのホールディングアカウントのリクエスト (Request a Partner Holding Account)] をクリックして、パートナーのホールディング アカウムの作成します。カスタマー スマート アカウムの作成したり、お客様に代わってカスタマー スマート アカウムのリクエストしたりするには、[スマートアカウントのリクエスト (Request a Smart Account)] をクリックします。



次のスライドでは、ホールディング スマート アカウムの作成する方法についてのデモを行います。これは、パートナーが行います。カスタマー スマート アカウムの作成も同じプロセスですが、代わりに [スマートアカウントのリクエスト (Request a Smart Account)] をクリックします。詳細については、以下を参照してください。

- [カスタマー スマート アカウムのリクエスト](#)
- [カスタマー スマート アカウムの設定](#)

Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウントのリクエスト - 作成者の選択

- 1 [スマートアカウントのリクエスト (Smart Account Request)] ページで、[はい (Yes)] または [いいえ (No)] を選択して、自分自身または他の人を、アカウントの作成者およびその会社の代表者として割り当てます。

Cisco Software Central > Request Partner Holding Account Hello, Lauren Iserman

Holding Smart Account Request

Use this page to request a **Holding Smart Account** that can be used to manage orders temporarily until they can be provisioned to end customer Smart Accounts.

Create Account

Would you like to create the Holding Smart Account now?

Yes, I have authority to represent my company and want to create the Holding Smart Account.

No, the person specified below will create the account. **1**

* Email Address:

Message to Creator:

Account Information

The Account Domain Identifier will be used to **uniquely identify the account**. It is based on the email address of the person creating the account by default and must belong to the account. [Learn More](#)

* Account Domain Identifier: [Edit](#)

* Account Name:

作成者

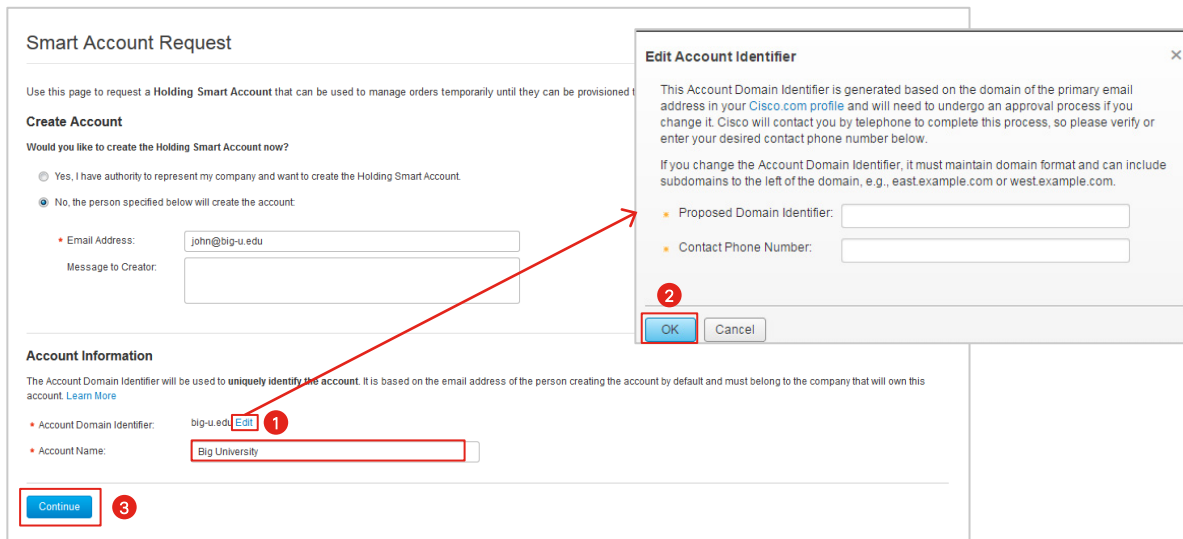
この個人は、会社の代表者となり、アカウントを作成する権限を持ちます。作成者は、依頼者になることもできます。

お客様に代わってアカウントをリクエストする場合、CSC からカスタマー スマート アカウントをリクエストする手順と同じです。この手順では、[いいえ (No)] と回答し、お客様の電子メール アドレスを入力します。

Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウントのリクエスト - アカウント ドメイン ID を更新する (オプション)

- 1 [編集 (Edit)] をクリックしてアカウントのドメイン ID を更新します (オプション - 承認時間の追加が必要)。
- 2 [アカウント識別子を編集 (Edit Account Identifier)] ダイアログ ボックスで、ドメイン ID 情報を確認および更新して [OK] をクリックします。
- 3 アカウント名 (会社名) を入力して [続行 (Continue)] をクリックし、スマート アカウントのリクエストを完了します。



Smart Account Request

Use this page to request a **Holding Smart Account** that can be used to manage orders temporarily until they can be provisioned to your account.

Create Account

Would you like to create the Holding Smart Account now?

Yes, I have authority to represent my company and want to create the Holding Smart Account.

No, the person specified below will create the account.

• Email Address:

Message to Creator:

Account Information

The Account Domain Identifier will be used to **uniquely identify the account**. It is based on the email address of the person creating the account by default and must belong to the company that will own this account. [Learn More](#)

• Account Domain Identifier: big-u.edu **Edit** 1

• Account Name:

3

Edit Account Identifier

This Account Domain Identifier is generated based on the domain of the primary email address in your [Cisco.com profile](#) and will need to undergo an approval process if you change it. Cisco will contact you by telephone to complete this process, so please verify or enter your desired contact phone number below.

If you change the Account Domain Identifier, it must maintain domain format and can include subdomains to the left of the domain, e.g., east.example.com or west.example.com.

• Proposed Domain Identifier:

• Contact Phone Number:

OK 2

アカウント ドメイン ID

- アカウントを所有する会社を識別する
- 会社のインターネット ドメインを使用する
- デフォルトでは、作成者の電子メール ドメインに設定する (手動承認で変更可能)

Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウントのリクエスト - 最初のリクエストの完了


- 1 アカウント情報を確認し、[アカウントの作成 (Create Account)] をクリックします。
アカウントは、作成者として指定された人がセットアップ プロセスを完了するまで保留状態になります。
アカウント作成者には、詳細な手順が記載されている電子メールが届きます。依頼者が作成者でもあることを示した場合は、この時点で、次のセクションで示す会社の住所の選択に進みます。

Cisco Software Central > Request Smart Account Hello, John User

Smart Account Request

Account Summary

Account Domain Identifier:	sprocketlauncher.com
Account Name:	Sprocket Launcher
Account Creator Email:	bob@sprocketlauncher.com
Message to Account Creator:	Hi Bob, This is the account setup I mentioned last week.
Requested By:	Al Smith (al.smith@acme.com)

 When you press "Create Account", the account will be created and placed in a PENDING state until the person specified as Account Creator completes the account setup process. The Account Creator will receive an email containing instructions on how to do this.

[Back](#) [Create Account](#) 1

スマート アカウント 設定の完了

シスコがドメインを承認し
(編集されている場合)、
次の手順が記載されている
承認電子メールを送信



Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウント設定の完了

作成者はこの電子メールをシスコから受信し、スマート アカウントの設定を完了します。これを完了してシスコがドメインの変更を承認すると、アカウントが作成され、使用可能になります。

- 1 [スマートアカウントの設定の完了 (Complete Smart Account Setup)] をクリックしてスマート アカウントの作成を続行します。
- 2 CCO ID が必要になります。CCO ID がない場合は、[新規のアカウントで登録 (register for a new account)] をクリックします。

New Cisco Smart Account - Big-U University (Pending)

A new Cisco Smart Account has been requested for "Big-U University" and you have been designated as the person to create this account. A Smart Account is used for managing your company's relationship with Cisco, including initiatives such as Smart Licensing. This account is currently in a Pending state, as it requires a person designated as the "Account Creator" to complete the process. Review the Account Summary information below and click the Complete Smart Account Setup link to continue.

[Complete Smart Account Setup >](#) 1

Note: You will need to log in with a Cisco.com ID. If you don't have one, you will need to [register for a new account.](#) 2

Cisco Smart Account Summary

Account Domain Identifier:	big-u.edu
Account Name:	Big-U University
Account Status:	Pending
Account Creator:	Bill Jones (bill.jones@big-u.edu)
Requested by:	Al Smith (al.smith@acme.com)
Message to Account Creator:	Hi Bill, This is the account setup I mentioned last week.

If you feel you got this notification in error, contact [Al Smith](#), who requested the account, or [click here to reject the account request.](#)

Cisco Software Central (CSC)

作成者のロールの受け入れ

- 1 作成者は、そのロールを受け入れるか拒否するか、または別のユーザを指定します。この例では、作成者のロールを受け入れることを想定します。

Smart Account Request

Hello, Molly Thomas

Use this page to request a **Holding Smart Account** that can be used to manage orders temporarily until they can be provisioned to end customer Smart Accounts.

Create Account

Would you like to create the Holding Smart Account now?

Yes, I have authority to represent my company and want to create the Holding Smart Account.

No, the person specified below will create the account:

Warning: The use of this Holding Smart Account shall be governed by the Cisco partner's authorized Cisco distribution agreement and/or Indirect Channel Partner Agreement and/or System Integrator Agreement (or equivalent channels agreement with Cisco).

* Email Address:

Message to Creator:

Account Information

The Account Domain Identifier will be used to **uniquely identify** the account. It is based on the email address of the person creating the account by default and must belong to the company that will own this account. [Learn More](#)

* Account Domain Identifier: [Edit](#)

* Account Name:

[Continue](#)

Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウント設定の完了

- 1 [アカウント名 (Account Name)] フィールドにアカウント名を入力します。必要に応じて編集します。
- 2 [続行 (Continue)] をクリックします。



Cisco Software Central > Request Smart Account Hello, John User

Smart Account Request

Account Information

The Account Domain Identifier will be used to **uniquely identify the account**. It is based on the email address of the person creating the account by default and must belong to the company that will own this account. [Learn More](#)

* Account Domain Identifier: **bigu.edu** [Edit](#) 1

* Account Name:

2

*メモ：アカウント名には会社名を使用して、アカウント所有者の会社のドメインを正確に反映する必要があります。たとえば、ドメインが Cisco.com である場合、アカウント名は Cisco でなければなりません。

Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウント設定の完了 - 住所の検索

- 1 スマート アカウントの本社の法的所在地（国）を選択します。
- 2 会社名を入力します。検索結果が表示されます。[その他の結果を表示（Show more Results）] をクリックすることもできます。

Smart Account Setup

In order to validate the identity of the new account, Cisco requires that the account be associated with the **legal address for the company/organization headquarters**.

Company/Organization Headquarters Search

* Country: 1

* Company/Organization: 2

Can't find the address? Enter the company/organization name

MY BROADCASTING CORPORATION, 321B RAGLAN ST S, RENFREW, ON, K7V 1R6, CANADA

MY BROADCASTING CORPORATION, UNIT 1 - 85 ZIMMERMAN AVE, STRATHROY, ON, N7G 0A3, CANADA

MY PLACE HOSPITALITY CORPORATION, SUITE 103 - 912 PORTAGE AVE, WINNIPEG, MB, R3G 0P5, CANADA

MY BROADCASTING CORPORATION, OLIVER PAM, 20 MARKET SQ, NAPANEE, ON, K7R 1J3, CANADA

[Show more results](#)

[Contacts](#) | [Feedback](#) | [Help](#) | [Site Map](#) | [Terms & Conditions](#)

注：フィールドにあらかじめ表示される場合があります。検索リストをフィルタリングする場合は、より詳細な住所を入力します。

Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウント設定の完了 - 住所の選択

- 1 これは、[その他の結果を表示 (Show more Results)] 画面です。住所を選択して [続行 (Continue)] をクリックします。
- 2 住所が見つからない場合は、[住所が見つかりませんか? (Can't Find the Address?)] チェックボックスをクリックして新しい住所を作成します。

Smart Account Setup

In order to validate the identity of the new account, Cisco requires that the account be associated with the **legal address for the company/organization headquarters**.

Company/Organization Headquarters Search

Country:

Company/Organization:

1 Search Results:

Company/Organization Name	Address	City	State/Region/Province	Zip Code/Postal Code	Country
MY BROADCASTING CORPORA...	321B RAGLAN ST S	RENFREW	ON	K7V 1R6	CANADA
MY BROADCASTING CORPORA...	UNIT 1 - 85 ZIMMERMAN AVE	STRATHROY	ON	N7G 0A3	CANADA
MY PLACE HOSPITALITY CORP...	SUITE 103 - 912 PORTAGE AVE	WINNIPEG	MB	R3G 0P5	CANADA
MY BROADCASTING CORPORA...	OLIVER PAM, 20 MARKET SQ	NAPANEE	ON	K7R 1J3	CANADA

Showing All 4 Records

2 Can't find the address? Enter the company/organization headquarters address instead.

Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウント設定の完了 - 住所の作成

- 1 住所が見つからない場合は、会社/組織の本社住所を入力します。[続行 (Continue)] をクリックします。
- 2 [変更した住所を使用 (Use Modified Address)] をクリックします。

Smart Account Setup


In order to validate the identity of the new account, Cisco requires that the account be associated with the **legal address for the company/organization headquarters**.

Can't find the address? Enter the company/organization headquarters address instead.

1 Enter Company/Organization Headquarters Address

- * Company/Organization Name:
- * Country:
- * Address:
- Address 2:
- * City:
- * State/Province/Region:
- * Zip Code/Postal Code:

Address Modified X

 The address you entered has been modified for accuracy and to standardize formatting.

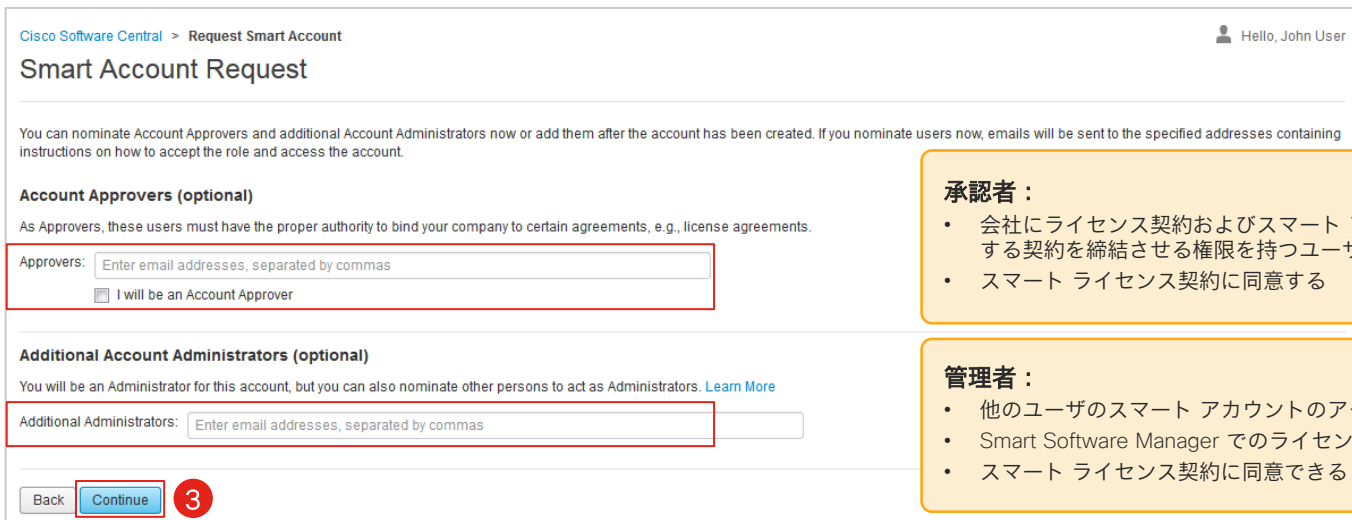
Entered: 5555 KINGSTON ROAD, TORONTO, ONTARIO, M3C 0C1, CANADA

Modified: **5555 KINGSTON RD, TORONTO, ONTARIO, M3C 0C1, CANADA**

Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウント設定の完了 - 他の承認者および管理者の選択

- 1 承認者を追加するか、または承認者として自分自身を指定します。承認者はスマート アカウントに関する契約を会社に結ばせることができる権限を持っている必要があります。
- 2 アカウント管理者を追加します。
- 3 [続行 (Continue)] をクリックします。



Cisco Software Central > Request Smart Account Hello, John User

Smart Account Request

You can nominate Account Approvers and additional Account Administrators now or add them after the account has been created. If you nominate users now, emails will be sent to the specified addresses containing instructions on how to accept the role and access the account.

Account Approvers (optional)
As Approvers, these users must have the proper authority to bind your company to certain agreements, e.g., license agreements.

1 **Approvers:** I will be an Account Approver

Additional Account Administrators (optional)
You will be an Administrator for this account, but you can also nominate other persons to act as Administrators. [Learn More](#)

2 **Additional Administrators:**

3

承認者：

- 会社でライセンス契約およびスマート アカウントに関連する契約を締結させる権限を持つユーザ
- スマート ライセンス契約に同意する

管理者：

- 他のユーザのスマート アカウントのアクセスを承認する
- Smart Software Manager でのライセンス管理
- スマート ライセンス契約に同意できる -> 承認者になる

Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウント設定の完了

- 1 アカウント情報を確認し、[アカウントの作成 (Create Account)] をクリックして、アカウントのセットアップを完了します。

Cisco Software Central > Request Smart Account Hello, John User

Smart Account Request

Review the information below to ensure it is correct before continuing.

Account Request Summary

Account Domain Identifier:	bigu.edu
Account Name:	Big U
Address:	170 Tasman Drive
City:	San Jose
State/Province/Region:	CA
Zip Code/Postal Code:	95134
Country:	United States
Account Approvers:	Bob Smith (bob.smith@bigu.edu)
Account Administrators:	Bob Smith (bob.smith@bigu.edu)
Requested By:	Bob Smith (bob.smith@bigu.edu)

1

Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウント設定の完了 - 確認

- 1 確認用ページ。[Cisco Software Central] をクリックして、スマート アカウントを表示および管理します。個々のスマート ライセンスを管理するには、SSM に移動します。

Smart Account Request
👤 Hello, Ravikumar Gubbala

✔

Holding Smart Account Setup Complete

The account setup process has been completed and a confirmation email will be sent to you shortly.

Account Information

Account Domain Identifier:	testholdingaccount@yahoo.com
Account Name:	Amazon
Address:	IBM CORPORATION IBM GLOBAL, SERVICES PACIFICARE
City:	CYPRESS
State/Province/Region:	CA
Zip Code/Postal Code:	90630
Country:	UNITED STATES
Account Approvers:	Ravikumar Gubbala (rgubbala@cisco.com), sssmuatsterec3@gmail.com
Account Administrators:	Ravikumar Gubbala (rgubbala@cisco.com)
Account Creator:	Ravikumar Gubbala (rgubbala@cisco.com)
Requested By:	Peter Jackson (sssmuatsterec2@yahoo.com)

Getting Started

Go to [Cisco Software Central](#) to get started with your account.

- View and manage account properties
- Add Account Administrators and Account Approvers

✔ Account created successfully

BoM の購入と スマート アカウントへの 割り当て



Cisco Commerce (CCW) の発注シナリオ



顧客



パートナー

PAK ベースのライセンス

- スマート アカウントの割り当ては任意ですが、PAK は自動的に 会社全体で参照・利用が可能となるため割り当てることをお勧めします。
- 最善の方法は、PAK を注文時にエンド カスタマー スマート アカウントを割り当てて、LRP 内で自動的に利用可能とすることです。注文が完了するまで、エンド カスタマー スマート アカウントを割り当てることができます（通常は、注文が行われた後 24 ~ 48 時間）。
- または、注文後に LRP 内でスマート アカウントを割り当てて、エンド カスタマーが会社全体で確認・利用可能にすることもできます。

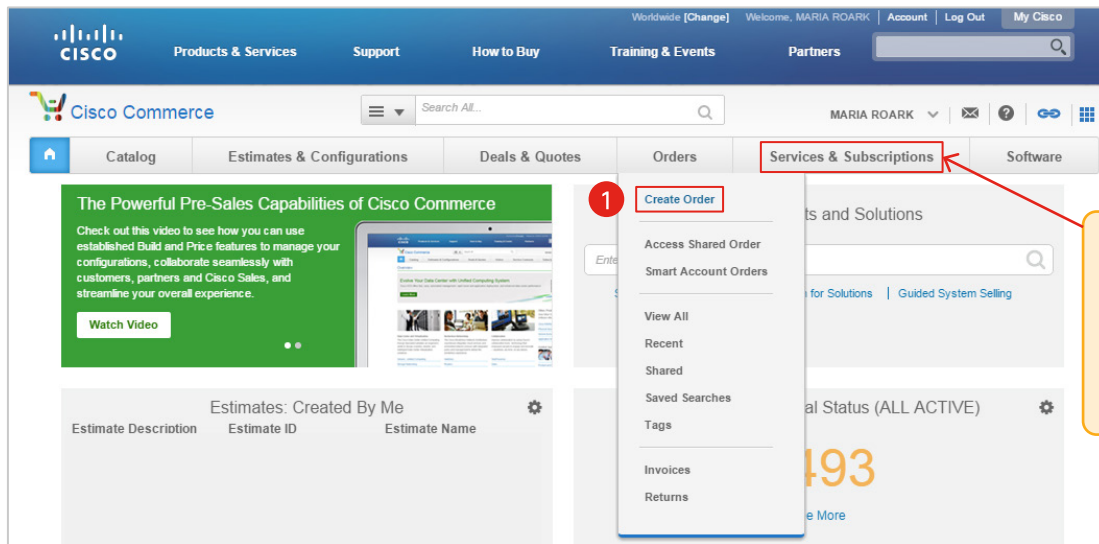
スマート ライセンス

- スマート アカウントの割り当ては必須です。スマート ライセンスは SSM 内で自動的に利用可能となります。
- 詳細なスマート アカウントの割り当てシナリオは、本トレーニング内で後程カバーしますが、最初の注文時にカスタマー スマート アカウントを割り当てるか、ホールディング スマート アカウントを割り当てて発注した後でカスタマー スマート アカウントを再度割り当てるか、どちらも可能です。

CCW はじめに

CCW 注文では、スマート アカウントのみを割り当てることができます。

- ① スタンドアロン注文から、スマート対応 SKU を追加してスマート アカウント情報を割り当てます。
- ② スマート対応 SKU を見積書に付加して注文に変換してから、発注でスマート アカウントを割り当てます。

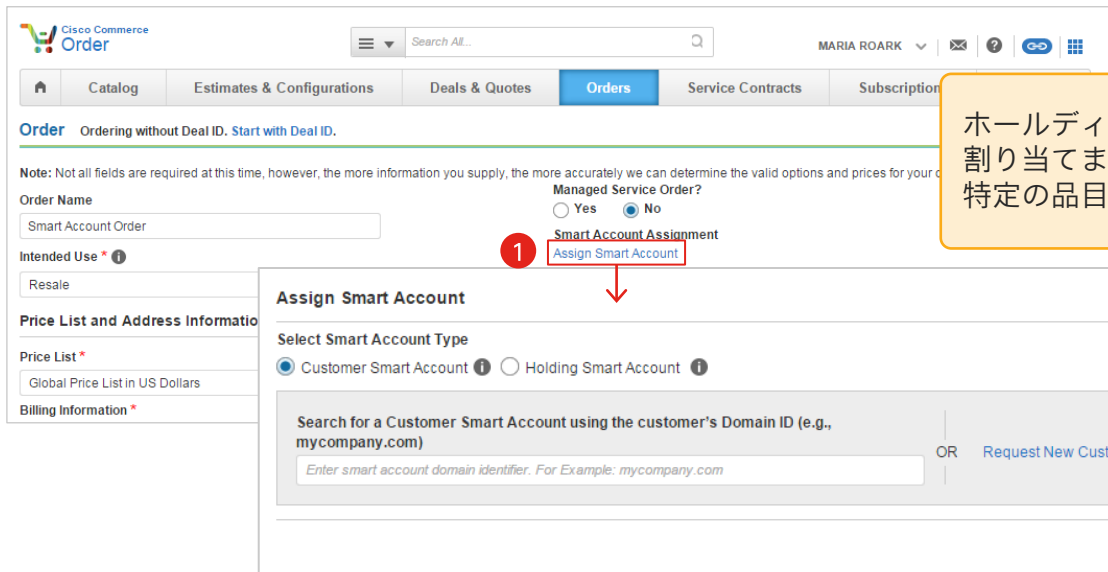


サービス契約とサブスクリプションの各タブは、1つの [サービスとサブスクリプション (Services and Subscriptions)] タブに統合されました。

CCW

はじめに - 事前のスマート アカウントの割り当て

- 1 注文の開始ページで、[スマートアカウントの割り当て (Assign Smart Account)] をクリックして事前にスマートアカウントを割り当てておくことができます。これは、品目がスマート アカウント割り当て必須でも必須でなくても、すべてのライセンスに適用されます。品目を追加した後でスマート アカウントを割り当てすることもできます。



The screenshot shows the Cisco Commerce Order interface. The 'Orders' tab is active. A red circle with the number '1' highlights the 'Assign Smart Account' link under the 'Smart Account Assignment' section. A modal dialog box titled 'Assign Smart Account' is open, showing options to select a Smart Account Type (Customer Smart Account or Holding Smart Account) and a search field for a Customer Smart Account using a domain ID.

ホールディング アカウントは必ず注文全体に割り当てますが、カスタマー アカウントは特定の品目レベルでも割り当てや編集が可能です。

CCW

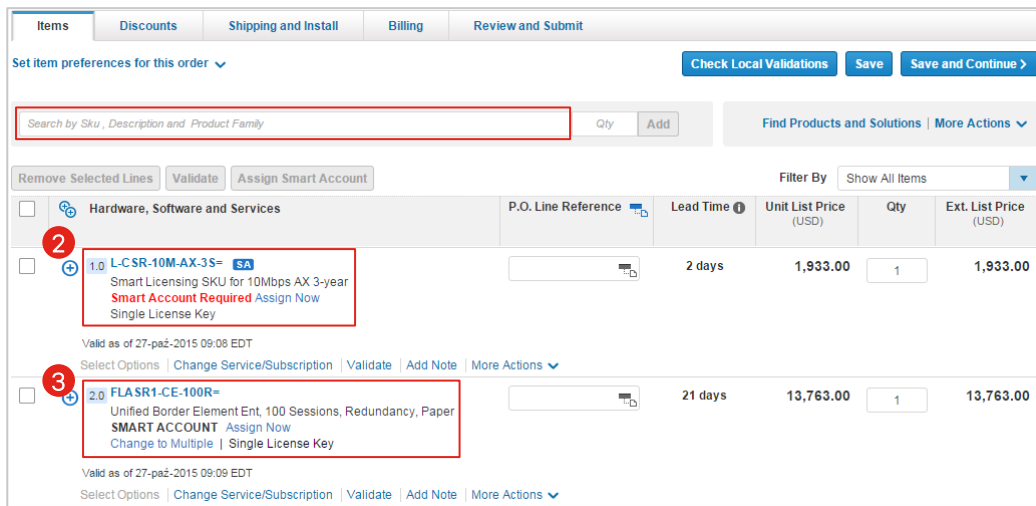
スマート アカウントの割り当て（必須）

スマート
SKU の追加

スマート アカ
ount の割り
当て

パートナーのホール
ディング アカウ
ントの紐付け

- 1 CCW の従来の操作で SKU を追加します。
- 2 割り当て必須のスマート ライセンス SKU の場合、アイコン **SA** と「スマートアカウントは必須です（Smart Account Required）」というメッセージ（赤色）が表示されます。この注文を送信するためにスマート アカウントの割り当てが必要です。
- 3 スマート ライセンス対応でないライセンスにもスマート アカウントを割り当てることができますが、これは必須ではありません。



Items Discounts Shipping and Install Billing Review and Submit

Set item preferences for this order [Check Local Validations](#) [Save](#) [Save and Continue >](#)

1 Qty Add [Find Products and Solutions](#) [More Actions >](#)

Remove Selected Lines Validate Assign Smart Account Filter By Show All Items


	Hardware, Software and Services	P.O. Line Reference	Lead Time	Unit List Price (USD)	Qty	Ext. List Price (USD)
2	1.0 L-CR-10M-AX-3S= SA Smart Licensing SKU for 10Mbps AX 3-year Smart Account Required Assign Now Single License Key		2 days	1,933.00	1	1,933.00
3	2.0 FLASR1-CE-100R= Unified Border Element Ent. 100 Sessions, Redundancy, Paper SMART ACCOUNT Assign Now Change to Multiple Single License Key		21 days	13,763.00	1	13,763.00

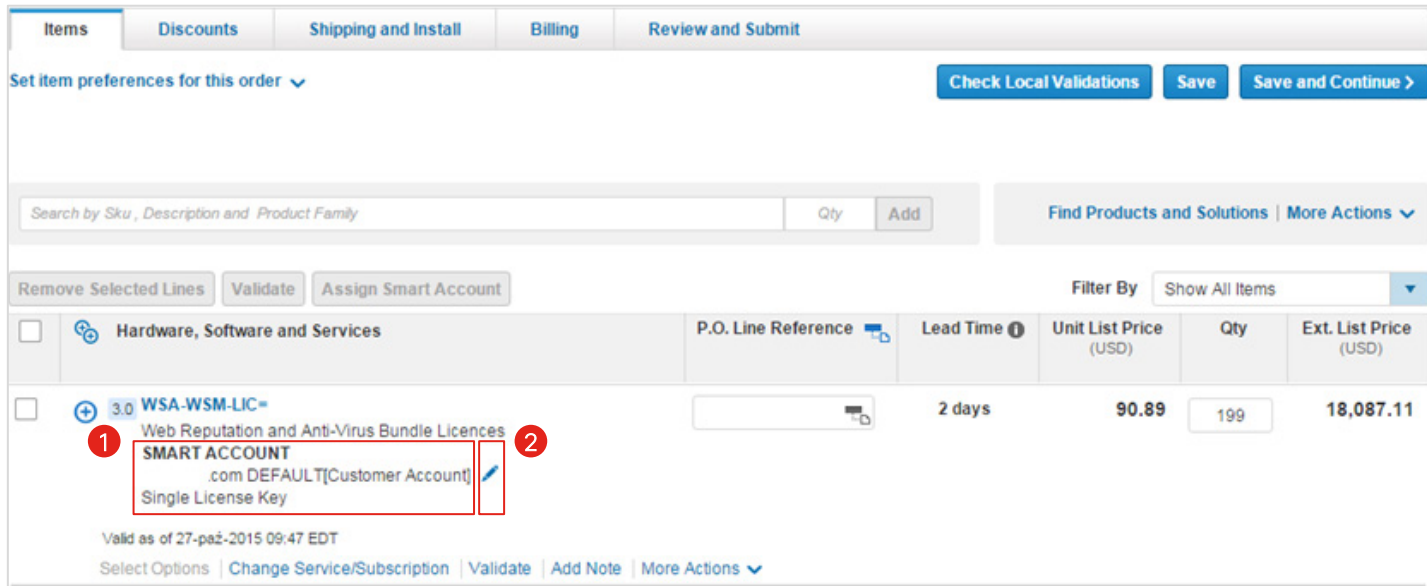
SA アイコンと"スマート アカウントは必須です" = SA 割り当ては必須（スマート ライセンス）
 "スマート アカウント メッセージ" = SA 割り当てはオプション。（例：PAK）LRP での従来の PAK ライセンスを、より包括的に把握できます。

注：SA の割り当てが必要な非主要品目が存在する場合、バンドル SKU を折りたたむと主要品目レベルに SA アイコン **SA** が表示されます。
 この機能は注文、見積書、概算見積書に適用されます。

CCW

スマート アカウント名を表示、スマート アカウントを編集（アイテム タブ）

- 1 スマート アカウントへ割り当てられている SKU へスマート アカウント名が表示されます。
- 2  アイコンをクリックしてスマート アカウントを編集/変更可能です。



The screenshot shows the 'Items' tab in the CCW interface. The main table lists items with columns for P.O. Line Reference, Lead Time, Unit List Price (USD), Qty, and Ext. List Price (USD). The selected item is '3.0 WSA-WSM-LIC=' with a quantity of 199 and an extended price of 18,087.11. Below the item name, the Smart Account name 'SMART ACCOUNT .com DEFAULT[Customer Account]' is displayed, along with a 'Single License Key' field and a pencil icon for editing. Red circles and a box highlight the Smart Account name and the edit icon, corresponding to the numbered instructions.

	P.O. Line Reference	Lead Time	Unit List Price (USD)	Qty	Ext. List Price (USD)
3.0 WSA-WSM-LIC=		2 days	90.89	199	18,087.11

SMART ACCOUNT
.com DEFAULT[Customer Account]
Single License Key

CCW

スマート ライセンス納品の電子メール

- 1 スマート ライセンス製品の場合、標準の eDelivery プロセスではプロビジョニングは完了されません。受信した電子メールで、エンド カスタマーは [スマートライセンスを表示する (To View Your Smart Licenses)] をクリックする必要があります。これにより、SSM に移動し、そこでライセンスを表示してデバイスに登録します。
 - ライセンスが従来の PAK ライセンスである場合には、代わりに [権利証明書 (PAK) の登録 (Register Claim Certificates (PAKs))] が表示され、LRP で従来のプロセスでアクセス可能になり、また、CCW でスマート アカウントに割り当てられた場合 LRP 上で自動的に反映されます。

eDelivery Access Order				
Line Id	Product ID (SKU)	Description	Qty	Carton/Cust Ref Line Notes
912345678	L-ASAV10S-K9=	ASAv10 (eDelivery)	1	PO# 123456
923456789	L-ASAV10S-STD	ASAv10 with Standard Tier licenses (eDelivery)	1	To View Your Smart Licenses

- eDelivery Access Order: Access and download all the order content including software, licenses, documentation, additional items and instructions via eDelivery.
- To View Your Smart Licenses: Access your Smart Account to view licenses and registered devices in your Smart Network.

Please note that all email recipients may not be able to access the "To View Your Smart Licenses" link. If you have any access issues, please contact smart-licensing-efl-tracking@cisco.com.

注 : PAK は従来どおり Physical (紙) か eDelivery で納品を選択できます。

CCW 上でカスタマー スマート アカウントに割り当てられた場合、LRP に反映されます。割り当てをしなかった時は LRP 上で従来の登録・管理を行います。

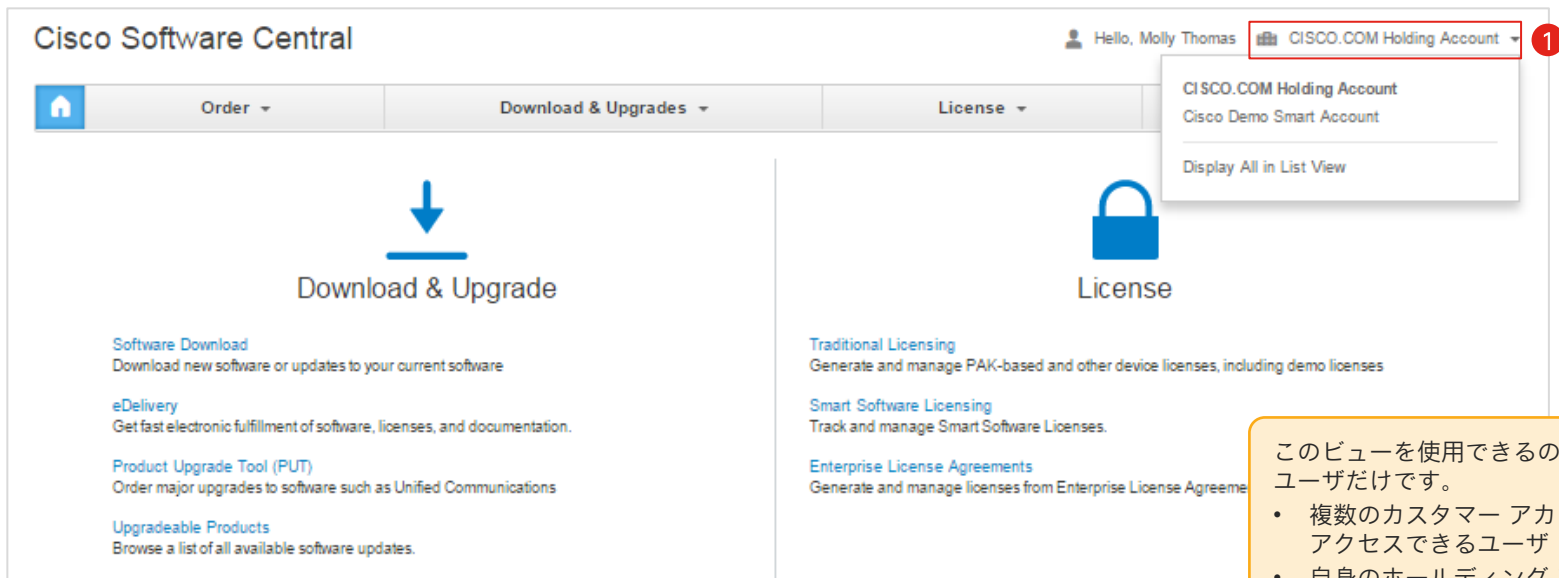
スマートアカウント の管理



Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウントの管理：複数のスマート アカウントにアクセスする

- 1 スマート アカウント名の横にある矢印アイコンをクリックして、アカウントのリストを表示してから切り替えるアカウントを選択します。



The screenshot shows the Cisco Software Central interface. At the top right, the user is logged in as 'Hello, Molly Thomas' with a dropdown menu for the account. The dropdown menu is open, showing 'CISCO.COM Holding Account' (highlighted with a red box and a red circle '1'), 'Cisco Demo Smart Account', and 'Display All in List View'. Below the navigation bar, there are two main sections: 'Download & Upgrade' and 'License'. The 'Download & Upgrade' section includes links for 'Software Download', 'eDelivery', 'Product Upgrade Tool (PUT)', and 'Upgradeable Products'. The 'License' section includes links for 'Traditional Licensing', 'Smart Software Licensing', and 'Enterprise License Agreements'.

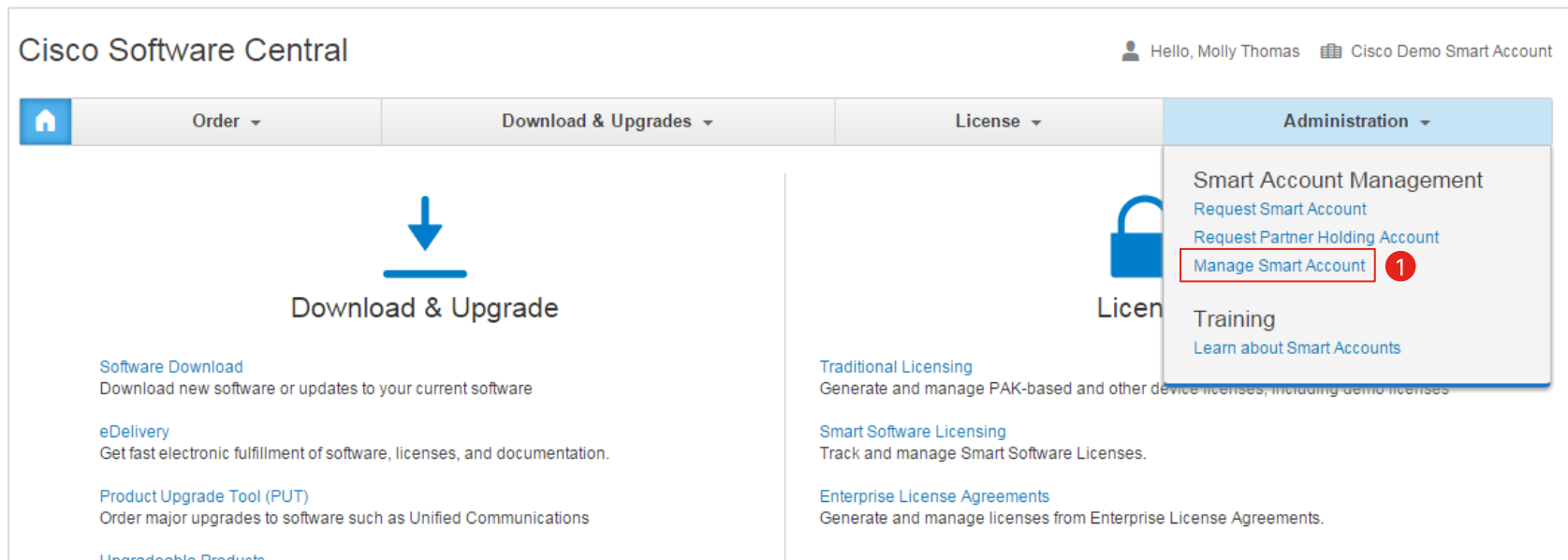
このビューを使用できるのは、次のユーザだけです。

- 複数のカスタマー アカウントにアクセスできるユーザ
- 自身のホールディング アカウントとエンド カスタマーのアカウントにアクセスできるユーザ

Cisco Software Central (CSC)

スマート アカウントの管理

- 1 スマート アカウントにアクセスして管理するには、[スマートアカウントの管理 (Manage Smart Account)] をクリックします。



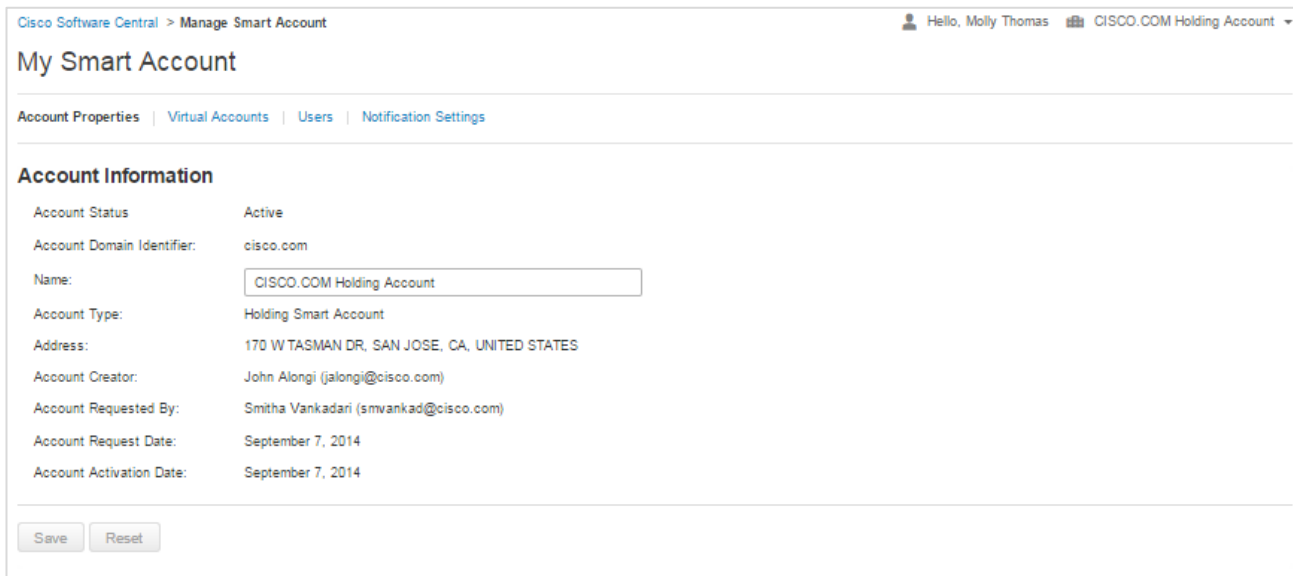
The screenshot shows the Cisco Software Central interface. At the top, it says "Cisco Software Central" and "Hello, Molly Thomas Cisco Demo Smart Account". Below this is a navigation bar with "Order", "Download & Upgrades", "License", and "Administration" menus. The "Administration" menu is open, showing options: "Smart Account Management", "Request Smart Account", "Request Partner Holding Account", "Manage Smart Account" (highlighted with a red box and a red circle with the number 1), "Training", and "Learn about Smart Accounts". The main content area is divided into two columns. The left column is titled "Download & Upgrade" and contains links for "Software Download", "eDelivery", "Product Upgrade Tool (PUT)", and "Upgradeable Products". The right column is titled "License" and contains links for "Traditional Licensing", "Smart Software Licensing", and "Enterprise License Agreements".

Cisco Software Central (CSC)

ホールディング スマート アカウントの管理：アカウントのプロパティ

- 1 アカウント名の変更は、アカウントの承認者または管理者が [アカウントのプロパティ (Account Properties)] タブで行います。

*メモ：アカウント名には会社名を使用して、アカウント所有者の会社のドメインを正確に反映する必要があります。たとえば、ドメインが Cisco.com である場合、アカウント名は Cisco でなければなりません。



The screenshot shows the 'My Smart Account' page in Cisco Software Central. The page title is 'My Smart Account' and the breadcrumb is 'Cisco Software Central > Manage Smart Account'. The user is identified as 'Hello, Molly Thomas' and the account is 'CISCO.COM Holding Account'. The page has four tabs: 'Account Properties' (selected), 'Virtual Accounts', 'Users', and 'Notification Settings'. The 'Account Information' section displays the following details:

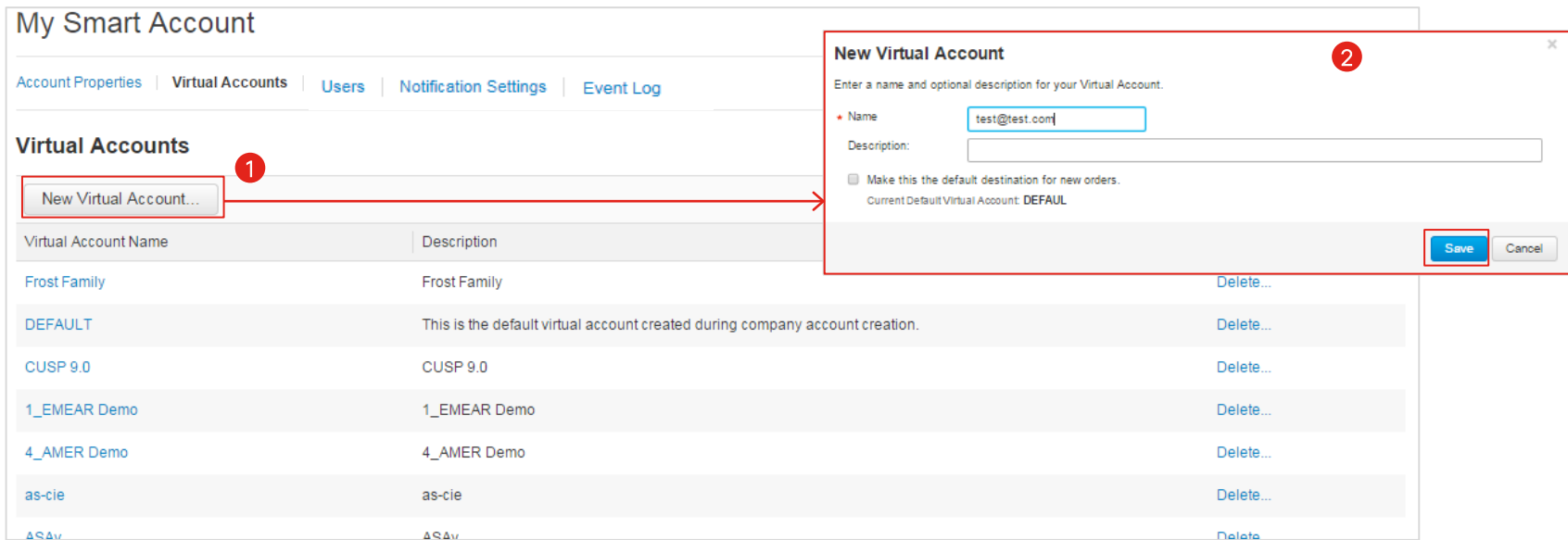
Account Status	Active
Account Domain Identifier:	cisco.com
Name:	<input type="text" value="CISCO.COM Holding Account"/>
Account Type:	Holding Smart Account
Address:	170 WTASMAN DR, SAN JOSE, CA, UNITED STATES
Account Creator:	John Alongi (jalongi@cisco.com)
Account Requested By:	Smitha Vankadari (smvankad@cisco.com)
Account Request Date:	September 7, 2014
Account Activation Date:	September 7, 2014

At the bottom of the form, there are 'Save' and 'Reset' buttons.

Cisco Software Central (CSC)

ホールディング スマート アカウントの管理：バーチャル アカウント

- 1 [バーチャルアカウント (Virtual Accounts)] タブで、[新規のバーチャルアカウント (New Virtual Account)] をクリックして新規のバーチャル アカウントを追加します。
- 2 名前と説明を入力し、必要に応じてこれをデフォルト アカウントにします。[保存 (Save)] をクリックします。



My Smart Account

Account Properties | Virtual Accounts | Users | Notification Settings | Event Log

Virtual Accounts

New Virtual Account...

Virtual Account Name	Description	
Frost Family	Frost Family	Delete...
DEFAULT	This is the default virtual account created during company account creation.	Delete...
CUSP 9.0	CUSP 9.0	Delete...
1_EMEAR Demo	1_EMEAR Demo	Delete...
4_AMER Demo	4_AMER Demo	Delete...
as-cie	as-cie	Delete...
ASAv	ASAv	Delete...

New Virtual Account

Enter a name and optional description for your Virtual Account.

Name: test@rest.com

Description:

Make this the default destination for new orders.
Current Default Virtual Account: DEFAULT

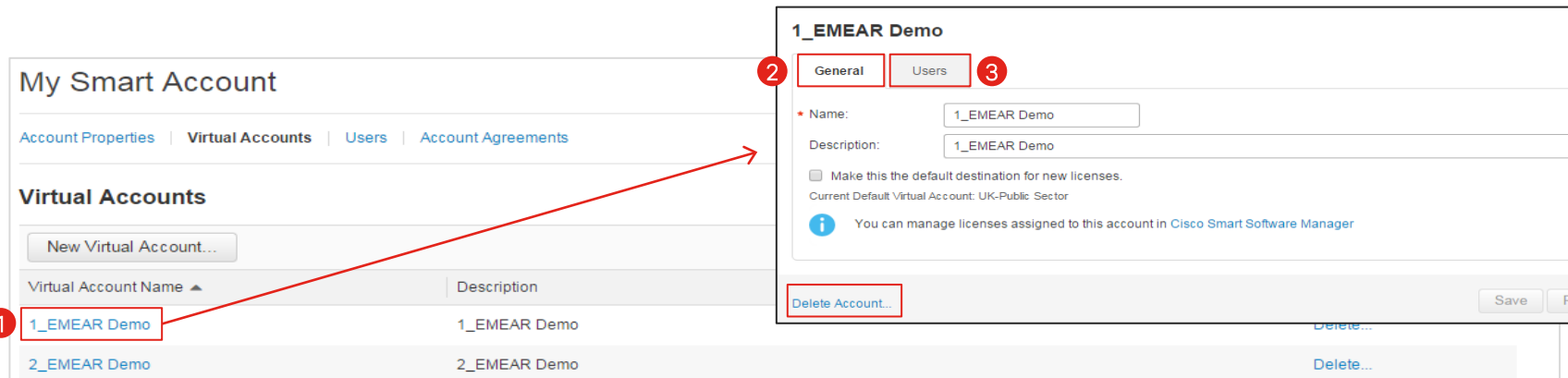
Save Cancel

Cisco Software Central (CSC)

ホールディング スマート アカウントの管理：バーチャル アカウントの編集

- 1 [バーチャルアカウント (Virtual Account)] リンクをクリックして既存のバーチャルアカウントを編集します。
- 2 [全般 (General)] タブで名前と説明を編集し、デフォルトを変更することができます。
- 3 関連付けられたユーザが [ユーザ (Users)] タブに表示されます。
- 4 [削除 (Delete)] をクリックしてバーチャル アカウントを削除します。

注：CCW では、ホールディング スマート アカウントに割り当てられている注文を管理します。

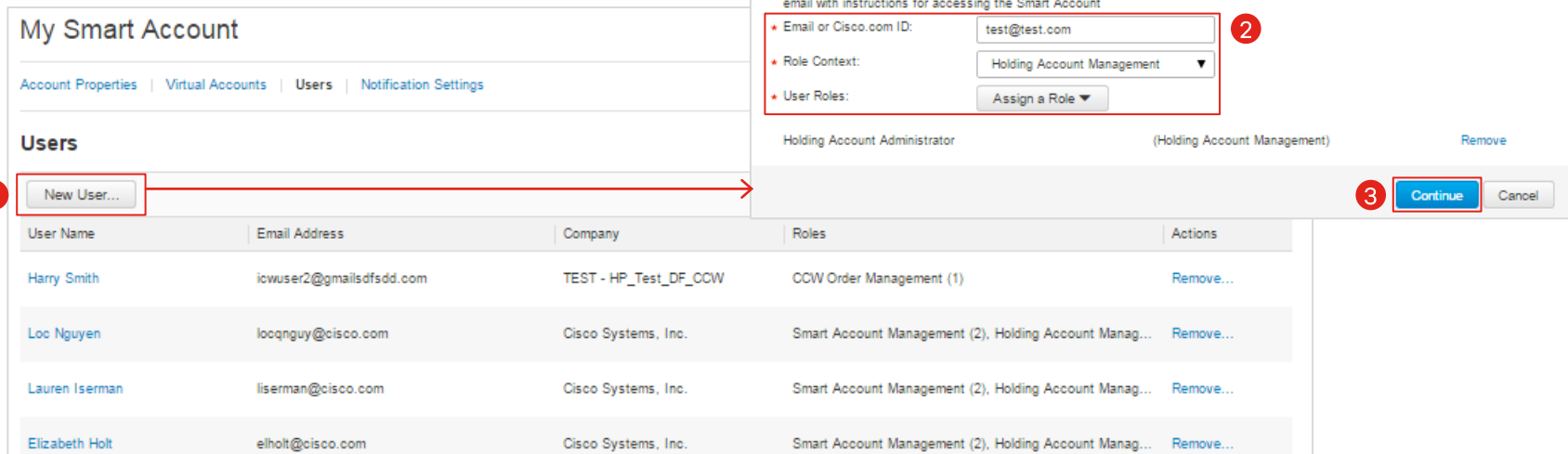


The screenshot displays the 'My Smart Account' management interface. On the left, a table lists virtual accounts, with '1_EMEAR Demo' highlighted. A red arrow points from this entry to a detailed edit modal for '1_EMEAR Demo'. The modal features two tabs: 'General' (selected) and 'Users'. The 'General' tab contains input fields for 'Name' and 'Description', both containing '1_EMEAR Demo'. Below these fields is a checkbox labeled 'Make this the default destination for new licenses' and a note about license management in Cisco Smart Software Manager. At the bottom of the modal, there is a 'Delete Account...' button and 'Save' and 'Cancel' buttons.

Cisco Software Central (CSC)

ホールディング スマート アカウントの管理 : ユーザ

- 1 [新規ユーザの追加 (Add New User)] をクリックします。
- 2 CCO ID または電子メールを入力してロール コンテキストとユーザ ロールを選択します。
- 3 [続行 (Continue)] をクリックします。



The screenshot shows the 'My Smart Account' interface with a 'Users' table and a 'New User' dialog box. A red box labeled '1' highlights the 'New User...' button in the 'Users' table. A red box labeled '2' highlights the form fields in the 'New User' dialog box, including 'Email or Cisco.com ID' (test@test.com), 'Role Context' (Holding Account Management), and 'User Roles' (Assign a Role). A red box labeled '3' highlights the 'Continue' button in the dialog box.

User Name	Email Address	Company	Roles	Actions
Harry Smith	icwuser2@gmailsdfsdd.com	TEST - HP_Test_DF_CCW	CCW Order Management (1)	Remove...
Loc Nguyen	locnguy@cisco.com	Cisco Systems, Inc.	Smart Account Management (2), Holding Account Manag...	Remove...
Lauren Iserman	liserman@cisco.com	Cisco Systems, Inc.	Smart Account Management (2), Holding Account Manag...	Remove...
Elizabeth Holt	eliholt@cisco.com	Cisco Systems, Inc.	Smart Account Management (2), Holding Account Manag...	Remove...

ホールディング スマート アカウントの ルール

アカウント作成者には、スマート アカウント
管理者およびホールディング アカウント
管理者のルールが自動的に提供されます。

ロール コンテキスト	ユーザ ロール	主な作業	CSC でのロール	CCW におけるロール
スマート アカウント 管理	スマート アカウント 承認者	<ul style="list-style-type: none"> ユーザの追加 	<ul style="list-style-type: none"> スマート ライセンス契約の表示と承認 ライセンス契約に締結する権限 アカウントのプロパティの表示 スマート アカウントの承認者と管理者の追加/削除 	<ul style="list-style-type: none"> なし
	スマート アカウント 管理者	<ul style="list-style-type: none"> アカウントのプロパティ 	<ul style="list-style-type: none"> スマート ライセンス契約の表示と承認 (承認者になることを受け入れた場合) アカウントのプロパティの編集 SSM でのライセンス管理 スマート アカウントの承認者と管理者の追加/削除 	<ul style="list-style-type: none"> なし
ホールディング アカウント 管理	ホールディング アカウント 管理者	<ul style="list-style-type: none"> アカウントの組織およびユーザの管理 バーチャル アカウントの作成 アカウントへのユーザの追加 	<ul style="list-style-type: none"> アカウントのプロパティの編集 ホールディングアカウント管理者、ホールディング バーチャル アカウント管理者、ホールディング アカウント 注文管理ユーザ、ホールディング バーチャル アカウント 注文管理ユーザの追加/削除 ホールディング バーチャル アカウントの追加/削除/編集 	<ul style="list-style-type: none"> なし
	ホールディング バーチャル アカウント 管理者	<ul style="list-style-type: none"> 特定のバーチャル アカウントの管理。 アカウント全体へのアクセス権はなし 	<ul style="list-style-type: none"> アカウントのプロパティの表示 バーチャル アカウントの表示 ホールディング アカウントのユーザの表示 バーチャル アカウント管理者、(その特定のバーチャル アカウントの) ホールディング バーチャル アカウント注文 管理ユーザの追加/削除 注文プロビジョニングに関連するメール通知の設定 	<ul style="list-style-type: none"> なし
CCW 注文管理	ホールディング アカウント 注文管理者	<ul style="list-style-type: none"> アカウント (バーチャル アカウントを含む) に割り当てられている注文の検索と表示 CCW でのスマート アカウントの再割り当て 	<ul style="list-style-type: none"> アカウントのプロパティの表示 すべてのバーチャル アカウントの表示 注文プロビジョニングに関連するメール通知の設定 	<ul style="list-style-type: none"> CCW でのホールディング アカウントと ホールディング バーチャル アカウントの表示 CCW でのスマート アカウントの割り当ての変更
	ホールディング バーチャル アカウント 注文管理者	<ul style="list-style-type: none"> 特定のバーチャル アカウントに割り当てられ ている注文の検索と表示 CCW での特定のバーチャル アカウントに 対するスマート アカウントの再割り当て 	<ul style="list-style-type: none"> アカウントのプロパティの表示 特定のバーチャル アカウントの表示 注文プロビジョニングに関連するメール通知の設定 	<ul style="list-style-type: none"> CCW での特定のバーチャル アカウントに割り当て られた注文へのスマート アカウント割り当て変更 バーチャル アカウントのメンバーであるメール通知 の設定

カスタマー スマート アカウントのロール

アカウント作成者には、スマート アカウント 管理者およびホールディング アカウント 管理者のロールが自動的に提供されます。

ロール コンテキスト	ユーザ ロール	主な作業	CSC でのロール	SSM でのロール
スマート アカウント 管理	スマート アカウント 承認者	<ul style="list-style-type: none"> シスコとの契約の承認とユーザの追加 	<ul style="list-style-type: none"> スマート ライセンス契約の表示と承認 ライセンス契約に締結する権限 アカウントのプロパティの編集 スマート アカウントの承認者と管理者の追加/削除 	<ul style="list-style-type: none"> なし
	スマート アカウント 管理者	<ul style="list-style-type: none"> シスコとの契約の承認とユーザの追加 	<ul style="list-style-type: none"> スマート ライセンス契約の表示と承認（管理者が承認者になることを受け入れた場合） アカウントのプロパティの編集 SSM でのライセンス管理 スマート アカウントの承認者と管理者の追加/削除 	<ul style="list-style-type: none"> なし
スマート ライセンス	スマート ライセンス 管理者	<ul style="list-style-type: none"> アカウントの組織およびユーザの管理 アカウント全体のライセンス インベントリの管理 バーチャル アカウントの作成 アカウントへのユーザの追加 *パートナーが貴社に代わってアカウント全体を管理する場合、パートナーにこのロールを付与する 	<ul style="list-style-type: none"> 契約の表示と承認 アカウントのプロパティの表示 スマート ライセンス管理者およびスマート ライセンス バーチャル アカウント 管理者の追加/削除 バーチャル アカウントの追加/削除/編集 	<ul style="list-style-type: none"> 契約の表示と承認 バーチャル アカウントの追加/削除/編集 アラート発生時のアクションの実行 すべてのバーチャル アカウントに対してトークンを生成して製品を登録する バーチャル アカウント間で製品インスタンスおよびライセンスを転送する ログ、履歴、レポートの表示 メール通知の設定 サテライトと同期コレクタの管理
	スマート ライセンス バーチャル アカウント 管理者	<ul style="list-style-type: none"> 特定のバーチャル アカウントの管理。アカウント全体へのアクセス権はなし 特定のバーチャル アカウントのライセンス インベントリの管理 *パートナーが貴社に代わって特定のバーチャル アカウントを管理する場合、パートナーにこのロールを付与する 	<ul style="list-style-type: none"> アカウントのプロパティの表示 スマート ライセンスの特定のバーチャル アカウントのバーチャル アカウント 管理者の追加/削除 SSM でバーチャル アカウントに対してトークンを生成する SSM でメンバーになっているバーチャル アカウント間で製品インスタンスおよびライセンスを転送する SSM でメンバーになっているバーチャル アカウントに対して製品の登録、サテライトの管理、コレクタの同期を行う メール通知の設定 	<ul style="list-style-type: none"> バーチャル アカウントの表示 特定のバーチャル アカウントへのアラートに対するアクションの実行 特定のバーチャル アカウントに対してトークンを生成して製品を登録する 所有するバーチャル アカウント間で製品インスタンスおよびライセンスを転送する 特定のバーチャル アカウントのログ、履歴、レポートの表示 メール通知の設定 サテライトと同期コレクタの管理

カスタマー スマート アカウントのアカウント管理は CSC 内で行われ、ライセンス管理とライセンス有効化は SSM で行われます

Cisco Software Central (CSC)

ホールディング スマート アカウントの管理：通知設定

- 1 注文をホールディング スマート アカウントにプロビジョニングする際、電子メールの通知設定を編集します。

Cisco Software Central > Manage Smart Account

My Smart Account

[Account Properties](#) | [Virtual Accounts](#) | [Users](#) | **Notification Settings**

Email Notification Settings

Send me email when orders are provisioned to this holding account

Virtual Accounts:


Email Frequency:

Email Address: molthoma@cisco.com

Cisco Software Central (CSC)

ホールディング スマート アカウントの管理：イベント ログ


- 1 スマート アカウント レベルですべてのアクティビティを表示できるため、スマート アカウントの可視性が向上します。
- 2 特定の日付範囲、イベント タイプ（ユーザ管理、バーチャル アカウント管理またはスマート アカウント管理）で結果をフィルタリングするか、アクションを実行したユーザで検索します。

Cisco Software Central > Manage Smart Account Hello, SSLM GM Tester Five  QA_She_RegTest_HA1 new ▾

My Smart Account

Account Properties | Virtual Accounts | Users | Notification Settings | **Event Log**

Event Log 1

Date ▾	Event Type	Event	User
📅 Select Date Range ▾	Select options ▾		User
2015-Sep-08, 15:27	Smart Account Management	Smart Account Name "QA_She_RegTest_HA1" changed to "QA_She_RegTest_HA1 - 	Cisco Support
2015-Sep-08, 14:09	Virtual Account Management	New Virtual Account "new" added	Cisco Support
2015-Jul-21, 02:11	Smart Account Management	Smart Account "QA_She_RegTest_HA1" created	shemanoh

Showing All 3 Records

注：CSC ではライセンス関連のアクティビティは使用できません。スマート ライセンスは SSM で、従来の PAK ライセンスは LRP に移動して確認してください。

スマート アカウントの 割り当て履歴の表示

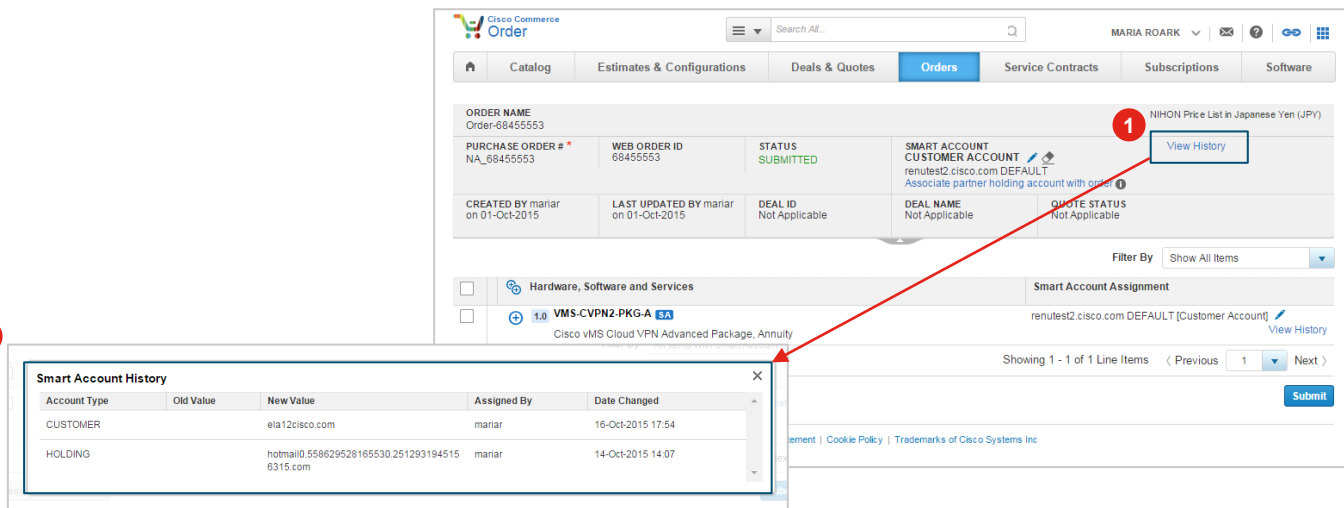


スマート アカウントの割り当て履歴の表示

履歴の表示

スマート アカウントの割り当て履歴を注文後の割り当て画面で [履歴を表示 (View History)] から表示可能です。

- 1 ヘッダー レベルの [履歴を表示 (View History)] をクリックします。
- 2 スマート アカウント履歴画面へアクセスしホールディング アカウント、カスタマー アカウントの詳細を確認可能です。



The screenshot shows the Cisco Commerce Order interface. The 'Orders' tab is selected. The order details for Order-68455553 are displayed, including the 'View History' button. A red circle '1' highlights this button. Below the order details, a 'Smart Account Assignment' section is visible, showing a 'VMS-CVPN2-PKG-A' package assigned to a customer account. A red circle '2' highlights the 'View History' link next to this assignment. A modal window titled 'Smart Account History' is open, displaying a table with the following data:

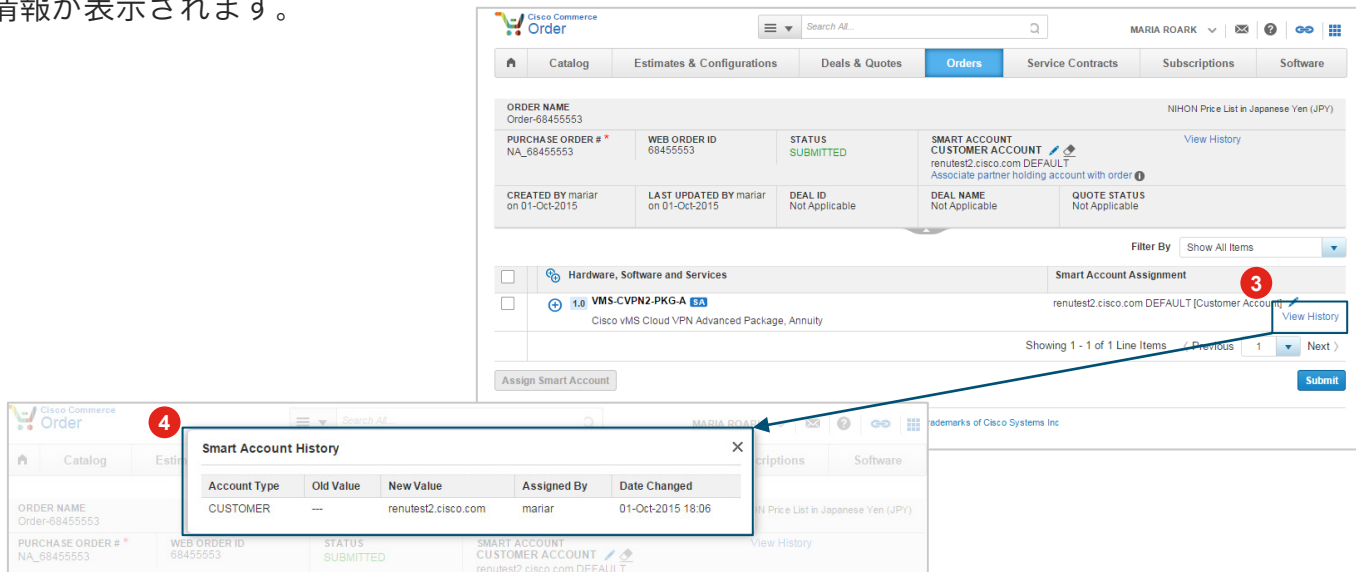
Account Type	Old Value	New Value	Assigned By	Date Changed
CUSTOMER		ela12@cisico.com	marlar	16-Oct-2015 17:54
HOLDING		hotmail0.558629528165530.251293194515@315.com	marlar	14-Oct-2015 14:07

スマート アカウントの割り当て履歴の表示

履歴の表示

スマート アカウントの割り当て履歴は品目レベルでも表示可能です。

- 3 [履歴の表示 (View History)] をクリックします。
- 4 履歴情報が表示されます。



The screenshot shows the Cisco Commerce Order interface. The main view displays order details for Order-6845553, including purchase order number, web order ID, status (SUBMITTED), and smart account information (renute22.cisco.com DEFAULT). A red circle '3' highlights the 'View History' link next to the smart account name.

An inset window, labeled with a red circle '4', shows the 'Smart Account History' dialog. It contains a table with the following data:

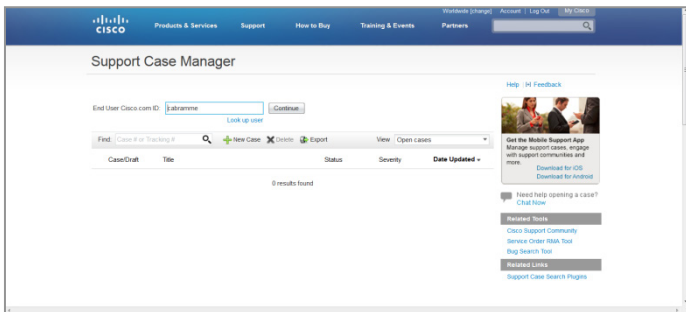
Account Type	Old Value	New Value	Assigned By	Date Changed
CUSTOMER	--	renute22.cisco.com	maria	01-Oct-2015 18:06

カスタマー サポート

ケースの送信

ソフトウェア ライセンス サポート

ソフトウェア ライセンスについて問題や質問がある場合は、以下のシスコの標準プロセスを使用してケースをオープンすることができます。



Phone Support for Enterprises and Service Providers

Note 1: Numbers with an asterisk (*) have special dial instructions.

1. Dial the Local Access number.
2. After the chime, dial the Card number and PIN number 5688.
3. After you hear a few beeps, dial *99.
4. If dialing *99 does not work, the operator will ask you what number you wish to dial; use the card number.

Note 2: Numbers with a double asterisk (**) may not be available from all mobile phones.

United States	1 800 555 2447 1 408 526 7209
Africa	+32 2 704 5555
Argentina	Preferred contact: 0800-555-3456 ** Alternate numbers: A.L.A. 0 800 266 5238, then 888 443 2447 Telecom: 0 800 555 4288, then 888 443 2447 Telefonica: 0 800 222 1288, then 888 443 2447
Armenia	800-721-7549

オンライン

電子メール

電話

ソフトウェア ライセンシングのサポート時間

- 月～金、8:00 am ～ 5:00 pm (米国太平洋時間) * 問合せ言語は英語のみ

製品サポート

- Technical Assistance Center (TAC)
 - お客様は、既存のシスコ プロセスを使用して製品サポートの問題や質問について TAC に問い合わせることができます。



Prime から Cisco DNA Center への移行

2019 年 6 月

Cisco DNA Center と Prime のパラダイム



構成 - 従来のネットワーク管理とインテント ベース



従来の管理

インテントベースの自動化

プロビジョニングは、テンプレートと構成グループを使用して実行



構成テンプレートは、主に管理コンソールを介してプッシュされたお客様提供の CLI



さまざまなデバイス タイプ間で正規化された抽象サービス
シスコ CVD のベスト プラクティスを推進

別の CLI テンプレートを介した手動での障害回復



組み込みトランザクション機能を使用して
プロファイル バージョンを管理し、障害時にロールバック

複数の CLI テンプレートまたは複合テンプレートを介した
Day 0 および Day N 更新



サイト/地域レベルでの設定とプロファイルを介した
簡素化された Day 0/N 更新

SWIM - 従来のネットワーク管理とインテント ベース



従来の管理

インテントベースの自動化

有線およびワイヤレス デバイスの
ソフトウェア更新ワークフローを分離



イメージ標準化の概念はなし



ネットワーク デバイスの役割、
デバイスの種類、場所によるソフトウェアの標準化

カスタマイズできない限定的な事前チェック セット



事前チェックと事後チェック検証により、シームレスな更新を提供

ソフトウェア イメージ パッチのサポートなし



パッチ機能により、
ソフトウェアのアップグレード中のダウンタイムを短縮

イメージのコンプライアンスのために、
実行するスクリプトを手動で作成



イメージのコンプライアンスおよび整合性チェックを自動化

ストリーミング テレメトリと SNMP/レガシー ポーリング

従来のテレメトリ

SNMP/レガシー データ
プル方式

プル ベースのデータ インポート

データ クローラによる CPU オーバーヘッド

データ集約型、最適化なし

リアルタイム通知なし、誤アラーム

最小ポーリングにブラックホールが多すぎる

ストリーミング テレメトリ



インテントベースのワイヤレス
インフラストラクチャ



ストリーミング テレメトリ

プッシュ ベースのデータ エクスポート

低い CPU オーバーヘッド

最適化されたデータ エクスポート (KPI、イベント)

変更後に数秒で通知を送信

管理データの遅延を低減

アラームとインサイト

アラーム

SNMP/レガシー データ
ブル方式

未処理の情報 - 理解するには専門家が必要



すべてのイベントがアラームを生成



同じ根本原因に対して多くのアラームを生成



アラームの解決方法に関するガイダンスなし



影響を受けたユーザとの関連付けなし



インサイト



インテントベースのワイヤレス
インフラストラクチャ



ストリーミング テレメトリ

非常に記述的に問題を説明

アラームと誤検出を抑制

インサイトと根本原因を関連付けた分析

専門知識に基づくアクションを提案

影響を受けたユーザと場所を明確に示す

移行シナリオ



Prime と Cisco DNA Center の導入

Cisco DNA Center マネージド ネットワーク

- Cisco DNA Center を Day 0 および Day 2 に使用
- Prime から Cisco DNA Center への一括移行

Prime および Cisco DNA Center マネージド ネットワーク

- ネットワークで Cisco DNA Center と Prime を同時に実行
- Cisco DNA Center をネットワークの一部の自動化、アシュアランス、またはその両方のために使用

ネットワークに変更を加えるシステムは 1 つのみ

移行シナリオ

● Prime から Cisco DNA Center への完全な移行

● Prime と Cisco DNA Center の共存

① Cisco DNA Center (アシュアランス モード)

PI = R/W、 Cisco DNA Center = RO

② Cisco DNA Center (自動化 + アシュアランス モード)

PI = RO、 Cisco DNA Center = R/W

③ Cisco DNA Center (自動化モード)

PI = RO、 Cisco DNA Center = R/W

ネットワークに変更を加えるシステムは 1 つのみ

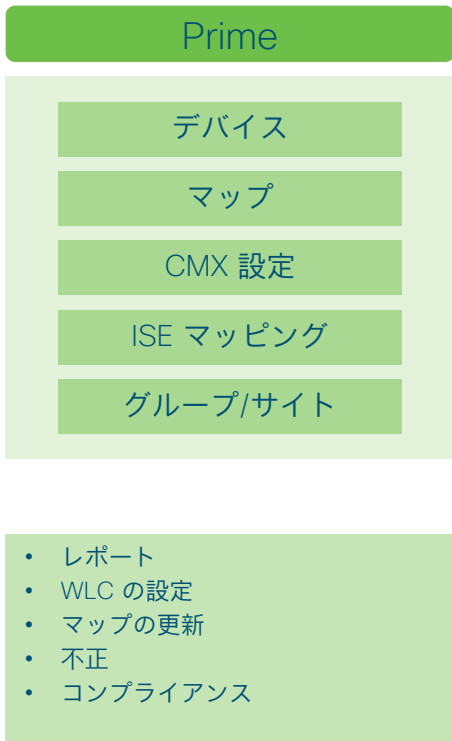
完全な移行 : Prime から Cisco DNA Center



Cisco DNA Center への
一括移行



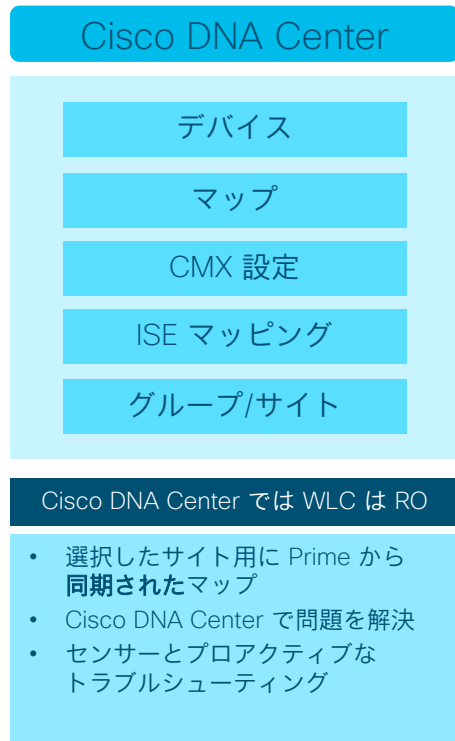
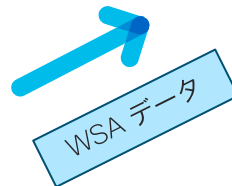
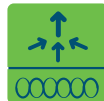
1 Cisco DNA Center でアシュアランス、Prime で構成



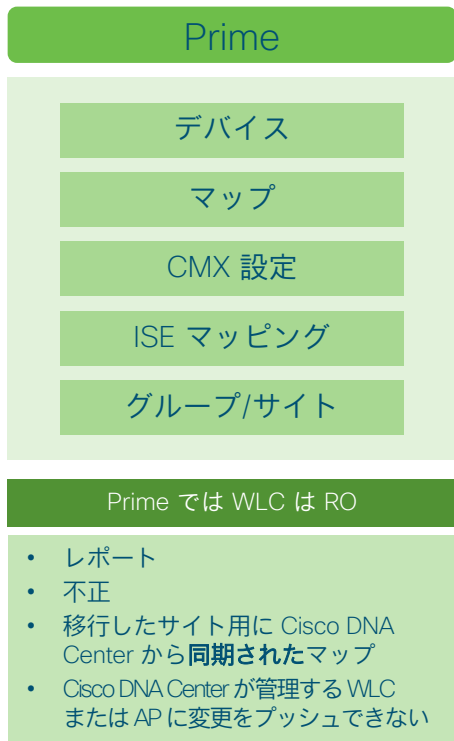
WLC の選択 -
Cisco DNA
Center に移行



WLC によって
管理される
サイトを特定



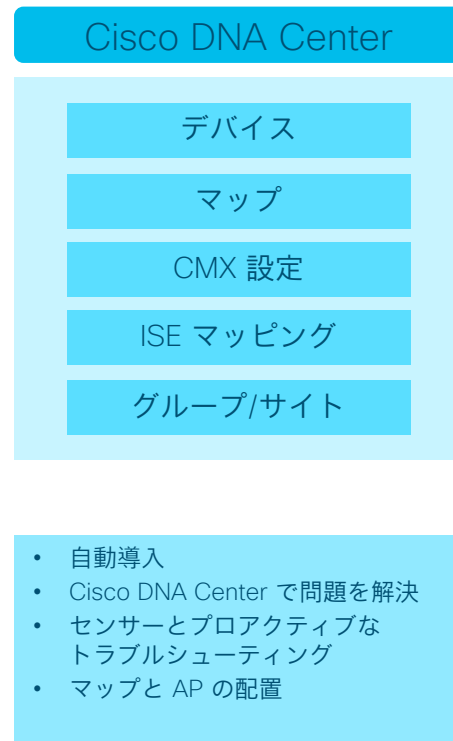
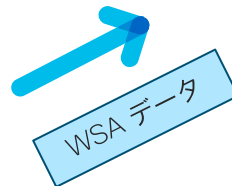
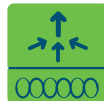
2 Cisco DNA Center でのアシュアランスと自動化



WLC の選択 -
Cisco DNA
Center に移行



WLC によって
管理される
サイトを特定



3 Cisco DNA Center での自動化、Prime による監視

Prime

デバイス

マップ

CMX 設定

ISE マッピング

グループ/サイト

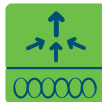
Prime では WLC は RO

- レポート
- 不正
- 移行したサイト用に Cisco DNA Center から同期されたマップ
- Prime からトラブルシューティング

WLC の選択 -
Cisco DNA
Center に移行



WLC によって
管理される
サイトを特定



Cisco DNA Center

デバイス

マップ

CMX 設定

ISE マッピング

グループ/サイト

- 自動導入
- ソフトウェア アップデート
- Day 2 での変更
- マップと AP の配置

ギャップ



Cisco DNA Center と Prime - 自動化

		Prime	Cisco DNA Center
コア機能	AP 配置用のワイヤレス マップ		★
	CMX 統合	MSE 統合	★
	AP オンボーディング		★
	AP Day 2 での変更		ロードマップ
	WLC の設定 Day 0/N		
	ブラウンフィールド サポート (WLC から学習)		★
	SWIM		★
	レポート		ロードマップ
アドバンスド	構成の監査とコンプライアンス		ロードマップ
	ローリング AP アップグレード		ロードマップ
	複数の WLC の一括構成変更		
	2 つの壁および 3 ポイントによる配置		ロードマップ
差別化要因	CAD ファイルを使用した AP の自動配置		ロードマップ
	場所/IP/スイッチポート ベースの AP オンボーディング		ロードマップ
	すべてのアーキテクチャの統合構成フロー		
	SWIM のフレックス機能強化		ロードマップ

Cisco DNA Center と Prime - アシュアランス

		Prime	Cisco DNA Center
コア機能	トラブルシューティング用のワイヤレス ヒートマップ		★
	アプリケーションの可視性		★
	レポート		現在は 2 つのレポート (次のリリースで追加)
	健全性ダッシュボード		★
	リアルタイムのクライアント/アプリ データ	SNMP ベース	2 ~ 90 秒 (ストリーミング テレメトリ) ★
	不正の管理と検出		ベータ
	wIPS		ロードマップ
	スイッチ ポート追跡		ロードマップ
	ISE 統合		
	コンプライアンス レポート		ロードマップ
	クライアント追跡のための CMX 統合		
差別化要因	インテリジェント パケット キャプチャ		7月*
	プロアクティブなセンサー テスト		
	iOS Wi-Fi 分析		
	手順ガイド付きの問題修復		
	アプリケーション エクスペリエンス		★
	履歴トラブルシューティング		★
	ITSM との統合 (ServiceNow)		

Prime から Cisco DNA Center への段階的な移行

